

令和4年度
事業報告書

社会福祉法人高畠町社会福祉協議会

令和4年度事業報告

総括

3年3ヵ月もの間継続された WHO による新型コロナウイルスの緊急事態宣言は、5月5日をもって終了となりました。国内においても、5月8日から感染症法上の位置づけが5類感染症に引き下げられ、ようやくアフターコロナを意識した日常が戻りつつあります。振り返ると、コロナは人と人との関わり方を変容させ、経済社会に大きな打撃を与えました。それに伴って、離職や収入減少などの影響を受けた世帯が急増し、瞬く間に多くの生活困窮者を生み出しました。コロナ禍における困窮者支援の軸となった社協の生活福祉資金特例貸付は、10回もの受付期間延長を繰り返し、昨年9月末をもってようやく終了に至りました。この間、国全体で1兆4,431億円、高島町においては8,778万円にも上る貸付が行われ、経済的に困窮した世帯に対する社協の対応が大きくクローズアップされました。

新しい生活様式は、地域で培われてきた互助のしくみを消失・簡略化させるなど、地域福祉のかたちを大きく変化させました。このような中でも、人との関わりを絶やすことのないよう、単身高齢者交流事業や各種講座、ボランティア関連事業など従来取り組んできた様々な事業を実施することができました。4月より受託した2か所の放課後児童クラブについては、それぞれが抱える運営課題を整理し、実施主体や関係機関等への働きかけを行いながら、よりよい保育環境となるよう取り組みました。

かねてより懸案となっていた老人福祉センターの今後のあり方に関して、高島町社会福祉基金運営委員会において町の福祉の拠点となる新施設設置の意見具申がなされ、理事会にて代替施設建設要望議案を議決し、高島町長に対して新施設の建設を求める陳情を行いました。町長からは新庁舎建設後の庁舎周辺整備計画で前向きに検討する旨の回答を得ることができました。

昨年8月3日の大雨により、置賜地方で大きな災害が発生しました。町内でも一部の集落で浸水被害が起りましたが、自治会を中心とした活動により、早期復旧がなされました。長井市、飯豊町、川西町では災害ボランティアセンターが設置され、本会からも職員を派遣して被災地支援にあたりました。近年、全国的に自然災害が多発する傾向にありますが、大規模災害発生時には多くのボランティアの力が求められます。関係機関との災害時相互連携協定を基盤としながら、災害発生に備えて災害ボランティアセンター設置・運営訓練及びスタッフ養成講座を実施しました。

一昨年度に設立された高島町社会福祉法人連絡会は、主要事業であるフードドライブ活動を中心に様々な公益的活動を行いました。多くの方々に参加いただいて実施された子育て世帯への直接支援によって連絡会の認知度が高まり、活動2年目にして町社会福祉法人による公益的取組みが定着しつつあります。今後も、それぞれの法人の特性を活かし、町の福祉課題解決のための協働活動に取り組んでまいります。

最後になりますが、事業運営にご協力いただきました関係機関・団体、善意銀行への預託、社会福祉基金の造成を始め、各種のボランティア活動に参加ご協力いただきました法人並びに町民の皆様に厚く御礼申し上げます。

令和5年6月5日

社会福祉法人高島町社会福祉協議会
会 長 神 保 一 雄

法人管理運営

令和4年度理事会・監事会並びに評議員会、専門委員会等の開催状況

1. 理事会

- | | | |
|-----|----|---|
| 第1回 | 期日 | 6月6日 |
| | 議案 | <ul style="list-style-type: none">・令和3年度事業報告について・令和3年度収支決算について・評議員候補者の選定について・評議員選任・解任委員会委員の選任について・苦情解決第三者委員の選任について・社会福祉基金運営委員会委員の選任について・評議員選任・解任委員会の招集について・令和4年度第1回評議員会(定時評議員会)の招集について |
| 第2回 | 期日 | 11月15日 |
| | 議案 | <ul style="list-style-type: none">・(仮称)高畠町総合福祉センター建設の要望について・生活支援体制整備事業の受託について |
| 第3回 | 期日 | 3月14日 |
| | 議案 | <ul style="list-style-type: none">・定款の一部変更について・定款施行細則の一部変更について・就業規程の一部変更について・職員の給与に関する規程の一部変更について・高年齢者継続雇用規程の一部変更について・嘱託職員及び臨時職員の雇用と給与に関する規程の一部変更について・パートタイム職員就業規則の一部変更について・たすけあい資金の欠損処分について・令和5年度事業計画案について・令和5年度収支予算案について・令和4年度第2回評議員会の招集について・令和5年度役員等賠償責任保険契約の締結について |

2. 評議員会

- | | | |
|-----|----|--|
| 第1回 | 期日 | 6月23日(定時評議員会) |
| | 議案 | <ul style="list-style-type: none">・令和3年度事業報告について・令和3年度収支決算について |
| 第2回 | 期日 | 3月23日 |
| | 議案 | <ul style="list-style-type: none">・定款の一部変更について・令和5年度事業計画について・令和5年度収支予算について |

3. 監事会

- | | | |
|-----|----|-------------------------------|
| 第1回 | 期日 | 5月26日 |
| | 議案 | ・令和3年度の業務執行、財産の状況並びに会計収支決算の監査 |
| 第2回 | 期日 | 11月2日 |
| | 議案 | ・令和4年度上期(4～9月)の業務執行、会計監査 |

4. 三役会

- | | |
|-----|--|
| 期日 | 毎月開催 |
| 内容 | <ul style="list-style-type: none">・行事打合せ・事業企画、検討、事業実績状況報告 |
| 参加者 | 会長、副会長、常務理事、事務局長 |

5. 特別三役会

期 日 5月30日、11月1日、3月1日
内 容 ・理事会、評議員会付議事項等の検討 他
参加者 会長、副会長、常務理事、事務局長、係長

6. 評議員選任・解任委員会

第1回 期 日 6月7日
議 案 ・評議員の選任

7. 地域福祉委員会

期 日 2月22日
協 議 ・地域福祉活動計画の評価について
・令和5年度事業計画(素案)について

8. 高島町社会福祉基金運営委員会

期 日 7月27日
内 容 ・社会福祉基金管理状況について
・(仮称)高島町総合福祉センター建設の要望について

9. 苦情解決第三者委員会

※虐待防止委員会・身体拘束等適正化委員会 併催

期 日 3月28日
報 告 ・苦情受付、対応状況について
・虐待防止のための取組み状況について
・身体拘束等適正化のための取組み状況について

10. 役員研修会(市町村社会福祉協議会会長会議併催)

期 日 11月10日
場 所 米沢市 伝国の杜
参加者 5名
内 容 ・県社協会長講話
・県社協からの協議事項について 他

11. 職員全体研修会

期 日 2月20日
場 所 老人福祉センター
参加者 役員2名、職員28名 計30名
内 容 職員向け倫理研修会
講 師 社会保険労務士法人堀越事務所 代表 堀越俊一郎 氏

12. 外部監査

顧問契約先 税理士法人豊
決算監査 期 日 5月24日
内 容 業務執行状況決算監査
中間監査 期 日 10月20日
内 容 業務執行状況中間監査
定例監査 毎月訪問による会計監査(5月を除く毎月実施)

13. 所管課との定例ミーティング

期 日 毎月開催(福祉こども課、健康長寿課、社協事務局)
内 容 ・行事確認
・課題協議

14. 老人福祉センター改修工事

老朽化等に伴う老人福祉センター施設及び敷地内の各所修繕を行った。

(多目的事務室改修工事、ミーティングルーム内改修工事、トイレ感染予防化修繕工事 他)

15. 老人福祉センター代替施設建設要望陳情

理事会の議決を経て、三役及び事務局長が町長に対し陳情した。

理事会議決日 11月15日

町長への陳情日 11月16日

16. 基金造成状況

<社会福祉基金>

(1)令和4年度積立額	44,618円 (寄付金1件)
(2)令和4年度取崩額	0円
(3)受取利息	21,546円
(4)令和4年3月31日現在の額	44,455,376円
(5)令和5年3月31日現在の額	44,521,540円 ((1)+(3)+(4)-(2))

<役員名簿>

令和5年3月31日現在

役 職	氏 名	地 区	役 職	氏 名	地 区
会 長	神 保 一 雄	二井宿	理 事	武 田 浩 司	高 畠
副 会 長	島 倉 静 夫	屋 代	"	吉 田 志 津 子	糠野目
"	我 妻 由 美 子	糠野目	"	渡 部 宗 雄	和 田
常務理事	高 橋 新 一 郎	糠野目	"	八 巻 裕 一	健康長寿課長
理 事	本 田 香 奈 子	高 畠	監 事	菅 原 徳 幸	高 畠
"	木 村 忠 広	糠野目	"	鈴 木 誠 市	糠野目
以上 理事 10 名 監事 2 名					

1. 生活支援に関する活動

(1)ふれあい福祉センター設置事業

①ふれあい総合相談事業

- ・困りごと相談 月曜日～金曜日
- ・生活サポート相談 月曜日～金曜日
- ・法律相談 毎月第4水曜日

※同時開設(場所の提供)

- ・人権相談 毎月第1、3水曜日
- ・行政相談 毎月第2水曜日

②ふれあい総合相談事業相談員

- ・困りごと相談 社協職員
- ・生活サポート相談 相談支援員
- ・法律相談 県弁護士会派遣弁護士

人権擁護相談員6名、行政相談員2名

- ③ふれあい相談件数 137 件(前年比+41 件) 2,685 分(前年比+260 分)
- ・困りごと相談 70 件 1,339 分
 - 連絡調整他 32 件 390 分
 - ・法律相談 35 件(前年比+1 件) 956 分(前年比-40 分)

※困りごと相談には、生活資金にかかる相談及び連絡調整を含む。

相談内訳 相談区分	困りごと相談		法律相談	
	件数	時間(m)	件数	時間(m)
生計	23	685	0	
年金	0		0	
職業・生業	0		0	
住宅	1	30	2	50
家族	7	165	0	
結婚・離婚	0		3	86
健康保健衛生	0		0	
医療	0		0	
精神保健	1	15	0	
人権・法律	3	30	13	370
財産	1	40	9	240
借金等金銭	21	207	6	165
事故	0		0	
高齢者福祉	2	30	0	
障がい福祉	3	25	0	
児童福祉	0		0	
教育・青少年	0		0	
苦情	0		0	
福祉サービス	1	45	0	
その他	7	67	2	45
合計	70	1,339	35	956

(2)生活困窮者自立支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業や失業等で生活に困窮された方の特例貸付相談窓口としても対応した。

実施機関名称：東置賜地域社協共同体

相談機関名称：東置賜地域生活自立支援センター

相談支援員配置人数：3名

開設日：月曜日～金曜日 常時対応

①自立相談支援事業(※特例貸付相談含)

相談者数合計 145 人

新規相談者数 46 人

継続相談者数 99 人

相談延対応件数 412 件 (前年比 -188 件) 対応時間 11,127 分

新規件数	115 件	対応時間	3,617 分
継続件数	297 件	対応時間	7,510 分
連絡調整他件数	463 件	対応時間	6,682 分
プラン作成件数	6 件（前年比 -6 件）		

②住居確保給付金

離職又は減収等により経済的に困窮し、住居を失うおそれのある方に対し、家賃相当分の給付金を支給することにより、住居及び就労機会の確保に向けた支援を行った。

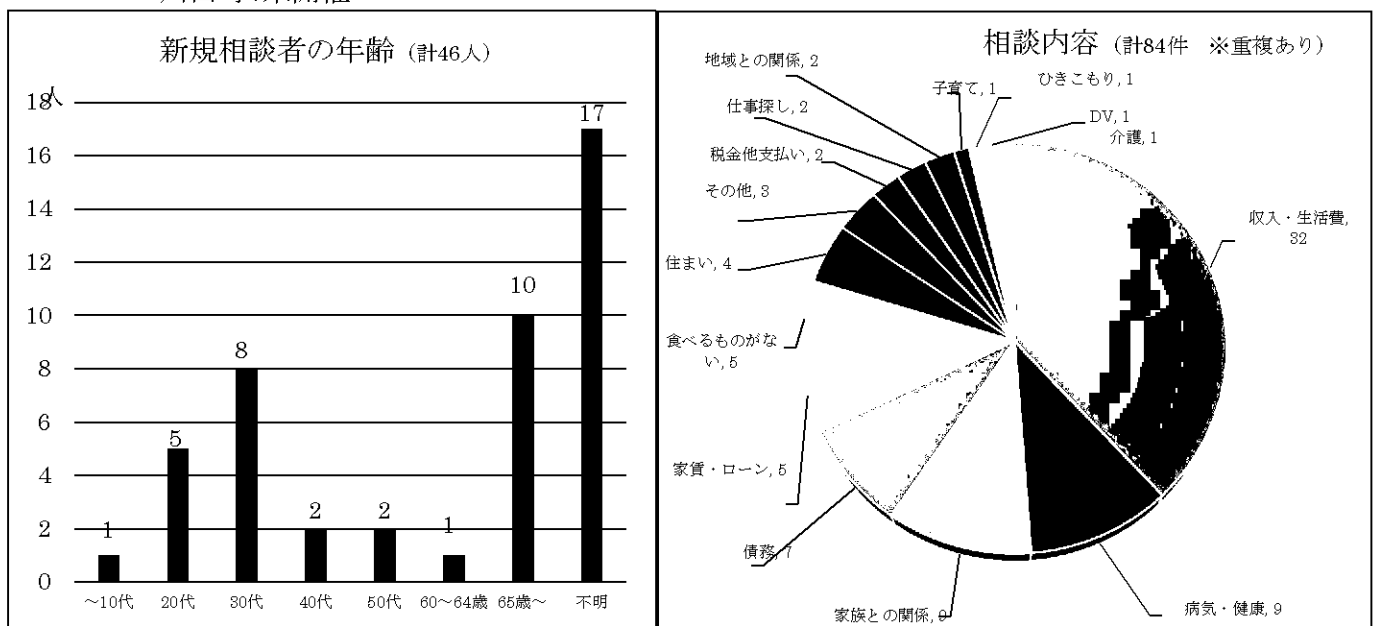
申請件数 2 件（支給中止 1 件）

③支援調整会議

高畠町：毎月第 4 火曜日定例で開催（7 回開催）

（構成員：県担当課長補佐、町福祉こども課地域福祉係長、ハローワーク就職支援ナビゲーター、NPO 法人きらりよしじまネットワーク就労準備支援員、県労働者福祉協議会シニアアドバイザー、高畠町主任相談支援員、相談支援員）

川西町：未開催



④高畠町生活困窮者自立支援会議の開催

生活支援に関わる役場関係課及び生活困窮者自立相談支援に関わる関係団体等との連携強化を図るため、生活困窮者自立支援会議を組織化し、会議を開催した。

期 日 9 月 27 日、3 月 28 日

構成員 県担当課長補佐、ハローワーク就職支援ナビゲーター、高畠町（福祉こども課地域福祉係長、税務課長補佐、上下水道課係長、地域包括支援センター社会福祉士）、NPO 法人きらりよしじまネットワーク就労準備支援員、県労働者福祉協議会シニアアドバイザー、NPO 法人 With 優学習支援コーディネーター、高畠社協（事務局長、主任相談支援員、相談支援員）

⑤他機関との連携状況

置賜総合支庁地域保健福祉課、ハローワーク、NPO 法人、県労働者福祉協議会、高畠町（福祉こども課ほか関係課、地域包括支援センター）、民生委員児童委員協議会、介護保険事業所・施設、基幹相談支援センター、障がい事業所、シルバー人材センター、東北電力、不動産会社、警察署、検察庁、保健所、医療機関、フードバンク、地区社協、山形県社協

⑥東置賜地域社協共同体の運営会議・研修

受託業務の遂行にあたり、共同体構成員の川西町社会福祉協議会と、運営委員会並びに職員資質向上を図るための研修を開催した。

期 日 2 月 28 日

場 所 オンライン開催

出席者 高島社協 事務局長、主任相談支援員、相談支援員 2 名
川西社協 事務局次長

〈会議・研修等〉

期日	内容	場所	出席・参加
国が定める相談員研修会			
10月21日	生活困窮者自立支援制度人材養成研修(相談支援員)	オンライン開催	相談支援員
12月8日～9日	生活困窮者自立支援制度における北海道・東北ブロック研修	オンライン開催	相談支援員
12月20日	生活困窮者自立支援制度人材養成研修(テーマ別研修)	オンライン開催	主任相談支援員
県及び県社協等主催の各種研修会			
12月13日	思春期精神保健研修会	オンライン開催	主任相談支援員
1月19日	山形県地域生活定着センター研修会	オンライン開催	主任相談支援員 相談支援員
その他会議・情報交換会等への参加状況			
9月29日	地域生活就労支援セミナーin おきたま	オンライン開催	主任相談支援員
10月19日	フードドライブ研修会	置賜総合文化センター	主任相談支援員
11月22日	高島町ひきこもり支援プラットフォーム会議	高島町中央公民館	主任相談支援員
3月15日	高島町自殺対策推進協議会	高島町中央公民館	主任相談支援員
3月17日	高島町虐待協議会・研修会	高島町中央公民館	主任相談支援員

(3)生活福祉資金貸付事業

低所得者、障がい者、または高齢者の経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに、社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるよう、県社協の委託を受け以下の通り貸付事業を行った。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業や失業等により収入が減少した世帯に対し、緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付を行った。

〈本則実績〉

申請件数:4 件

申請取下げ:3 件

単位:円

資金の種別		申請		決定	
		件数	金額	件数	金額
総合支援資金	生活支援費	1	222,000	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0
	一時生活再建費	1	100,000	0	0
福祉資金	福祉費	0		0	0
	緊急小口資金	2	200,000	1	100,000
教育支援資金	教育支援費	0	0	0	0
	就学支度費	0	0	0	0
合計		4	522,000	1	100,000

〈コロナ特例貸付実績〉

相談者数:4 名

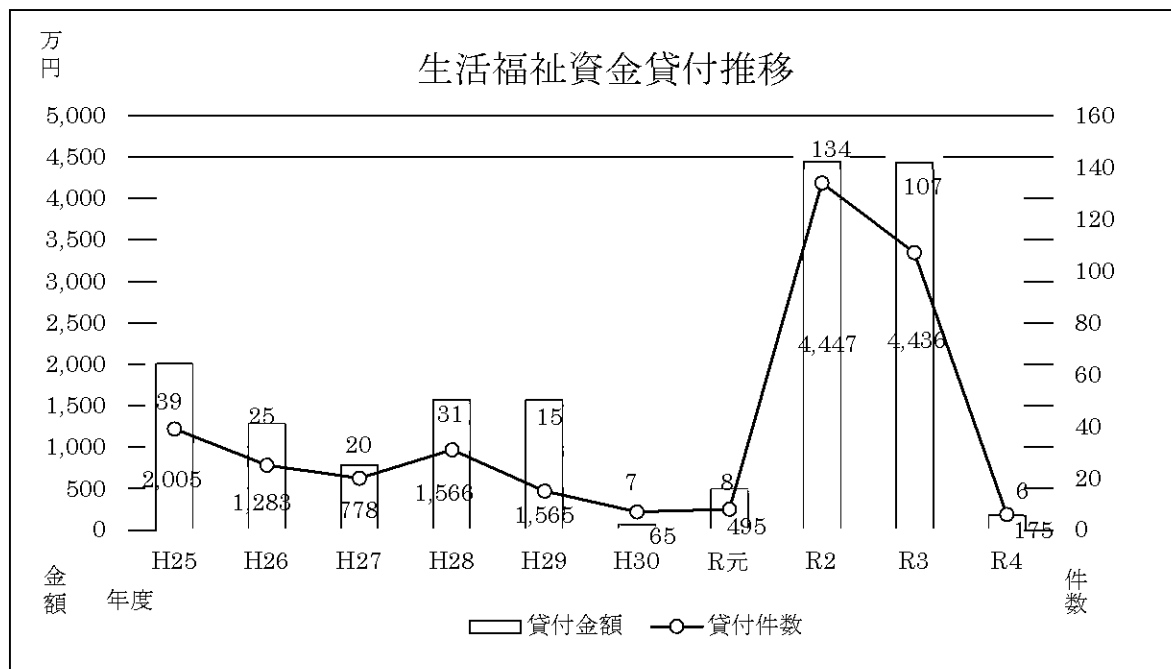
申請件数:5 件

単位:円

資金の種別		申請		決定	
		件数	金額	件数	金額
総合支援資金		2	1,050,000	2	1,050,000
緊急小口資金		3	600,000	3	600,000
合計		5	1,650,000	5	1,650,000

〈本則・特例貸付 3 カ年の貸付状況〉

年度	申請		貸付	
	件数	金額	件数	金額
R4 年度	9	2,172,000	6	1,750,000
R3 年度	107	44,355,000	107	44,355,000
R2 年度	134	44,700,000	134	44,470,000



本則貸付償還状況

単位:円

資金の種別		貸付件数	貸付金額	貸付利子	償還額	未償還額 (貸付利子含)	未償還額(貸付利子含)のうち 滞納額	延滞利子	残金 (延滞利子含)
離職者支援資金		1	2,400,000	255,000	1,586,200	1,068,800	1,068,800	2,054,473	3,123,273
総合支援資金		9	3,541,000	143,582	1,187,436	2,497,146	2,038,486	1,175,595	3,672,741
福祉資金	福祉費	18	10,257,000	209,663	7,342,210	3,124,453	1,770,013	2,240,026	5,364,479
	緊急小口資金	10	808,000	0	477,320	330,680	297,320	386,246	716,926
教育支援資金		126	98,252,070	0	37,381,808	60,870,262	5,088,117	290,434	61,160,696
合 計		164	115,258,070	608,245	47,974,974	67,891,341	10,262,736	6,146,774	74,038,115

※福祉資金には、旧制度(更生資金技能習得費、住宅資金、生活資金、療養介護資金)を含む。

※教育支援資金には、旧制度(就学資金)を含む。

※教育支援資金修学費、就学支度費の重複貸付は2件と計数する。

※未償還額(貸付利子含)には償還期限到来前の貸付を含む。

※未償還額(貸付利子含)には総合支援資金分割交付未交付分は含まない。

コロナ特例貸付償還状況

単位:円

資金の種別	決定件数	現貸付件数	決定金額	現貸付金額	償還額	未償還額	未償還額のうち 滞納額	延滞利子	残金 (延滞利子含)
総合支援資金	120	93	67,700,000	51,800,000	461,210	51,338,790	223,740	0	51,338,790
緊急小口資金	106	69	20,080,000	13,180,000	1,087,910	12,092,090	687,610	0	12,092,090
合 計	226	162	87,780,000	64,980,000	1,549,120	63,430,880	911,350	0	63,430,880

※未償還額(貸付利子含)には償還期限到来前の貸付を含む。

※未償還額(貸付利子含)には総合支援資金分割交付未交付分は含まない。

(4)たすけあい資金貸付事業

低所得世帯の一時資金として、無利子で貸付を行った。

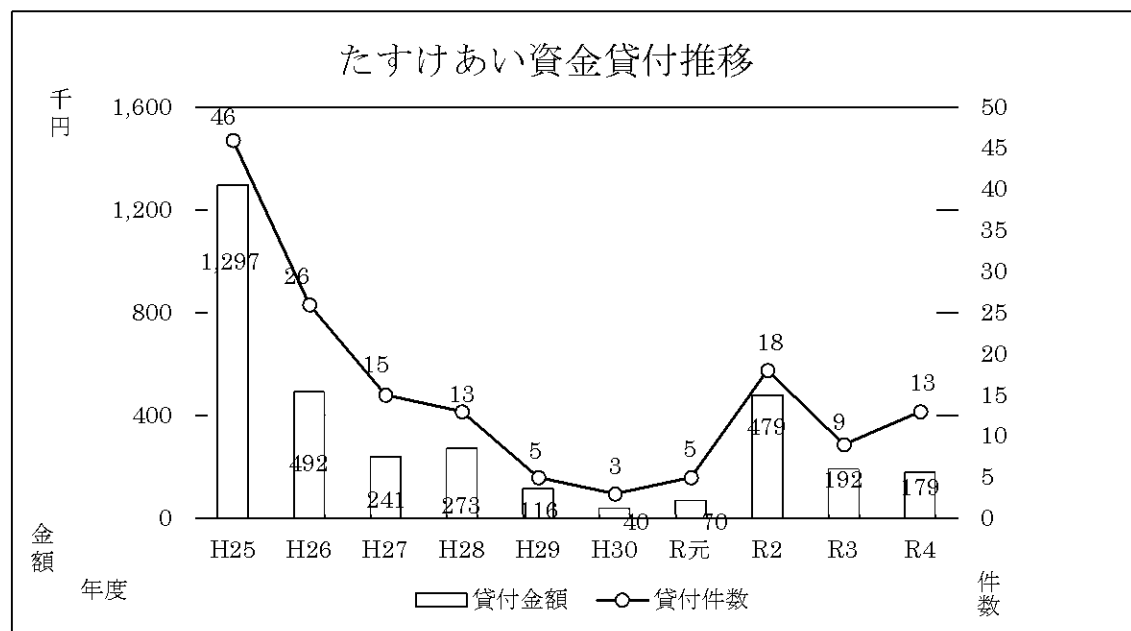
- ・貸付件数 13件
- ・貸付金額 179,000円

〈3カ年の貸付状況〉 単位:円

年度	貸付件数	金額
R4 年度	13	179,000
R3 年度	9	192,000
R2 年度	18	479,000

〈償還状況〉 単位:円

年度	完済件数	完済金額	償還継続中の償還済額	未償還件数	未償還金額
R4 年度	10	111,000	0	3	48,000
過年度	5	71,000	21,000	9	270,000
R4 年度欠損処分				2	70,000



〈会議・研修等〉

期日	内容	場所	出席・参加
7 月 19 日	生活福祉資金担当者会議	山形県自治会館	事務局 1 名
12 月 7 日	特例貸付償還説明会	オンライン開催	事務局 2 名
3 月 6 日	生活福祉資金制度システム説明会	オンライン開催	事務局 4 名

(5)福祉サービス利用援助事業(平成 27 年 4 月より基幹的社協設置)

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等が自立した地域生活を送れるよう福祉サービスの利用支援を行った。

・利用者 4 名 ※3 月 31 日現在

・生活支援員の配置 2 名

・対応件数、時間 233 件 7,245 分

事業問合せ、契約関連 3 件 35 分

生活支援員、専門員、事務局対応 230 件 7,210 分

〈会議・研修等〉

期日	内容	場所	出席・参加
8 月 3 日	基幹的社会福祉協議会専門員連絡会議	オンライン開催	専門員 2 名
3 月 29 日	福祉サービス利用援助事業生活支援員研修会	老人福祉センター	生活支援員 2 名

(6)経済的困窮者緊急支援事業

経済的困窮世帯への緊急一時的な家計支援として食糧支給を行った。

・支援件数 21 件 (前年比 -1 件)

(7)生活困窮者のための就労体験事業

長くひきこもりにあった方や心身に不安を抱える方が、社会性を学び就労の意欲を高めることが出来るよう就労体験事業を行った。

- ・利用者 1 名 (20 代男性)
- ・延利用回数 48 回(前年比 +29 回)
- ・体験内容 老人福祉センター事務補助等

(8)善意銀行の運営

町民の善意(物品、現金)の預託と払出を行い町民福祉の向上を図った。

①預託払出状況(一覧を巻末に記載)

・預託総数	49 件 (前年 45 件)	・払出総数	13 件 (前年 18 件)
物品	33 件	物品	9 件
金銭	16 件 175,841 円	払出	4 件 168,712 円
(車椅子寄贈 時価 36,000 円金額預託を除く)		(内 指定払出 1 件 44,618 円)	

②在宅福祉事業財源としての活用

預託金の一部で防水シートを購入し、在宅福祉の向上に役立てた。(8・(2)・②別記)

払出額 90,000 円

③食糧支援事業財源としての活用

預託金の一部で食糧品を購入し、経済的困窮世帯への家計支援に役立てた。(1・(6)別記)

払出額 12,094 円

④就労体験事業財源としての活用

預託金の一部を就労体験事業の工賃とし、就労支援に役立てた。

払出額 22,000 円

⑤広報活動

善意銀行への理解を深めるため、寄付者情報を広報に掲載した。

- ・町広報誌:「おくりものありがとう」へ寄付情報を毎月掲載
- ・社協広報誌:「社協たかひた」(年 3 回発行)に寄付情報を掲載
- ・社協ホームページ:寄付情報を掲載

(9)災害見舞金贈呈事業

災害に遭われた世帯に見舞金を贈呈した。

- ・災害見舞金 1 件(前年 0 件)

12 月 7 日(佐沢下 全焼)

2. 地域支え合いのしくみ作り

(1)住民主体の見守りネットワークの推進

①小地域見守りネットワーク推進事業

◇座談会・学集会・懇談会等

期日	地域	場所	内容
4 月 20 日	和田	文化ホールまほら	和田地区区長会・民児協合同懇談会
5 月 15 日	立石	立石公民館	学集会(支え合いマップ更新活動時に開催)
5 月 21 日	糠野目	よう山亭	糠野目地区区長会・民児協合同懇談会
5 月 25 日	屋代	屋代地区公民館	屋代地区区長会・民児協合同懇談会
6 月 20 日	高畠	総合交流プラザ	高畠地区区長会・民児協合同懇談会
11 月 23 日	山越	山越公民館	学集会(支え合いマップ更新活動時に開催)

◇地域支え合いマップづくり支援

地域の要援助者を把握し地域福祉活動につなげるために、自治会による地域支え合いマップづくりを支援した。

○マップ新規作成 1 自治会

<立石> 5 月 15 日

学集会(社協組織と事業説明、マップの必要性和作り方の説明)、
まち歩きによる現状確認、地域支え合いマップ作成

地域支え合いマップ作成

参加者:区長、公民館長、隣組長、消防団、民生委員など 10 名

見守りネットワーク推進員 1 名、社協職員 1 名

打合せ、調整等:2 月 2 日、4 月 20 日

活動助成額: マップ作成途中により未完成のため、助成金未申請

○マップ更新活動 1 自治会

<山越> 11 月 23 日

学集会(社協組織と事業説明、マップの必要性和作り方の説明)、
まち歩きによる現状確認、地域支え合いマップ作成(更新)

参加者:区長、副区長、会計、公民館長、隣組長、民生委員など 14 名

見守りネットワーク推進員 2 名、社協職員 1 名

打合せ、調整等:10 月 3 日、11 月 22 日

活動助成額:10,000 円

○これまで新規作成に取り組んだ自治会数 45 自治会

②地域支え合い活動の支援

◇除排雪のしくみづくり支援

自治会単位で日常的な除排雪のしくみをつくり、定期的な見守りの中で除雪活動を実施した自治会に対し助成した。

助成自治会数 7 自治会(下宿、中、竹向、中和田西部、佐沢下、下和田 12、小其塚)

助成金額 1 自治会あたり 5,000 円～15,000 円

町除雪会議 期日:11 月 18 日 場所:中央公民館

◇集落単位サロン助成状況

身近な場所で開催されているサロン活動が継続できるよう助成支援を行った。

対象サロン数 72 件 助成サロン数 61 件

助成金額 1 サロンあたり 6,000 円～20,000 円(実施回数に応じて助成)

No	自治会	サロン名	主な活動場所	区分	活動実績	社協による助成	備考
1	大町一	大町一さくら草の会	総合交流プラザ	高齢者	23 回	有	
2	大町二	大町二若葉サロン	総合交流プラザ	高齢者	37 回	有	
3	大町三	よつばサロン	総合交流プラザ	高齢者	12 回	有	
4	横町	よこまちサロン	総合交流プラザ	高齢者	38 回	有	
5	幸町三	幸3ロン	幸町三公民館	高齢者	4 回	有	
6	北目	ひまわりサロン	北目公民館	高齢者	—	申請なし	
7	北目	サロンきため	北目公民館	高齢者	41 回	有	
8	荒町一	荒町げんき会	荒町公民館	高齢者	39 回	有	
9	旭町	おとめ会	旭町公民館	高齢者	47 回	有	
10	御入水	サロンさくら	御入水公民館	高齢者	43 回	有	
11	青葉町	サロン青葉	青葉町公民館	高齢者	36 回	有	
12	安久津一	ゆめサロン	安久津公民館	高齢者	35 回	有	
13	安久津二	安久津二なかよし会	安久津公民館	高齢者	44 回	有	

14	鳥居町	鳥居町お楽しみ会	鳥居町公民館	高齢者	19 回	有	
15	駄子町	陽よりサロン	駄子町公民館	高齢者	25 回	有	
16	弥生町	華の会	弥生町公民館	高齢者	35 回	有	
17	小郡山	小郡山にじの会	小郡山公民館	高齢者	25 回	有	
18	高安	高安楽楽サロン	高安公民館	高齢者	47 回	有	
19	泉岡	泉岡サロン会	泉岡公民館	複合型	24 回	有	
20	塩森	りんごの会	塩森公民館	高齢者	16 回	有	
21	飯森	すみれサロン	飯森公民館	高齢者	41 回	有	
22	金原湯在家	湯在家カラオケサロン	金原湯在家公民館	高齢者	13 回	有	
23	金原熊の前	サロン・ド・ハトミネサン	金原熊の前公民館	高齢者	45 回	有	
24	元町	元町健康会	元町公民館	複合型	34 回	有	
25	弁天前	弁天前元気な会	弁天前公民館	複合型	—	申請なし	
26	下宿	宿お茶のみサロン	下宿公民館	高齢者	—	申請なし	
27	上宿	上宿大滝サロン	上宿公民館	高齢者	5 回	有	
28	田沢	田沢お茶のみサロン	田沢公民館	高齢者	—	申請なし	
29	入	サロンなごみ	入活性化センター	複合型	5 回	有	
30	時沢	健康体操サロン	時沢公民館	複合型	11 回	有	
31	大笹生	大笹生ふれあいサロン	大笹生公民館	複合型	—	申請なし	
32	山越	山越将楽校	山越公民館	複合型	10 回	有	
33	根岸	根岸ふれあいサロン	根岸公民館	高齢者	11 回	有	
34	竹上	竹上脳活麻雀クラブ	竹森公民館	高齢者	14 回	有	
35	大字深沼	深沼さくら会	深沼北公民館	高齢者	10 回	有	
36	大字深沼	深沼なかよし会	深沼南公民館	高齢者	16 回	有	
37	大新	大新健康マージャンクラブ	深沼北公民館	複合型	—	申請なし	
38	大字一本柳	一本柳カラオケサロン	一本柳公民館	高齢者	—	申請なし	
39	亀岡二	かめおかお茶のみサロンひまわり	滝商店他	複合型	11 回	有	
40	亀岡四	クローバーサロン	亀岡地区公民館	高齢者	19 回	有	
41	入生田南	みなみサロン	入生田南公民館	高齢者	24 回	有	
42	大字露藤	藤の会	露藤公民館	複合型	50 回	有	
43	船橋	船橋健幸サロン	船橋公民館	高齢者	22 回	有	
44	上和田第一	ハラクボむつみ会	原窪公民館	高齢者	—	申請なし	
45	上和田第二	上和田 2 サロン	上和田交流館	高齢者	12 回	有	
46	上和田第三	上和田 3 お茶飲みサロン	上和田交流館	高齢者	11 回	有	
47	両組	サロンりょうくみ	両組公民館	複合型	26 回	有	
48	川北上	川北上フラワーサロン	川北上公民館	複合型	—	申請なし	
49	海上小倉	海上小倉ふれあいサロン	海上公民館	高齢者	25 回	有	
50	中和田東部	ゆきわり草の会	中和田東部公民館	高齢者	19 回	有	
51	中和田西部	にっこりサロン	和田地区公民館	複合型	27 回	有	
52	川北下	サロン福寿草の会	川北下公民館	複合型	11 回	有	
53	元和田西	ござっとこえサロン	新町公民館	高齢者	45 回	有	
54	下和田 12	下和田すまいるサロン	下和田公民館	複合型	32 回	有	
55	下和田北	コスモス会	二ツ橋公民館	複合型	25 回	有	
56	馬頭東	馬頭東さくら会	馬頭公民館	高齢者	11 回	有	

57	馬頭西	馬頭西ゆりの会	馬頭公民館	高齢者	15 回	有	
58	佐沢上	あじさいの会	佐沢公民館	高齢者	17 回	有	
59	佐沢下	たんぽぽの会	佐沢公民館	高齢者	19 回	有	
60	南佐沢	あたご会	南佐沢公民館	高齢者	34 回	有	
61	上町	上町サロン	上町公民館	高齢者	—	申請なし	
62	仲町	仲町いきいきサロン	仲町公民館	高齢者	—	申請なし	解散
63	下町	松川クラブ	下町公民館	高齢者	8 回	有	
64	小其塚	コウホネげんきサークル	小其塚公民館	複合型	3 回	有	
65	蛇口	蛇口にこここサロン	蛇口公民館	高齢者	11 回	有	
66	上平柳	上平柳ほっこりサロン	上平柳公民館	複合型	14 回	有	
67	沢口	ニコニコ皆のクラブ	沢口公民館	高齢者	21 回	有	
68	駅前	駅前親睦サロン	駅前公民館	高齢者	20 回	有	
69	元山崎	きらら会	元山崎公民館	複合型	32 回	有	
70	本町	本町なかよしサロン	本町公民館	複合型	10 回	有	
71	西町	西町ゆめサロン	西町公民館	高齢者	31 回	有	
72	夏刈	夏刈お茶のみサロン	夏刈公民館	高齢者	18 回	有	

③要支援者への見守りネットワークづくり

身近な集落の中で、制度の狭間や支援につながりにくい生活課題の発見、相談、支援のしくみづくりを目的に、地域住民や関係機関と連携を図りながら、支援を必要とする方に対する見守りネットワークの構築を進めた。

対象者数 4 名(知的障がい者:1 名、精神障がい者:1 名、単身高齢要援助者:2 名)

〈活動内容〉

内容	詳細	のべ実績
福祉活動専門員の認知・関係づくり	集落サロン、ボランティア団体等の地域福祉活動への訪問	22 回
	民生委員児童委員協議会、地域包括支援センター、地区公民館等の福祉関係団体への訪問	39 回
	単身高齢者、福祉サービス利用援助事業利用者等への訪問	47 回
福祉活動専門員によるニーズ把握と問題解決	民生委員、地域住民、関係機関等からの相談受付件数	32 件
	個別課題を抱える対象者の把握数	2 件
	集落診断表等の地域診断作成数	2 件
	アセスメント、プラン等の個別カルテ作成数	3 件
福祉活動専門員の働きかけによる小地域福祉活動の推進	小地域見守りネットワーク作成数	新規 0 件 更新 4 件
	地域支え合いマップ作成数	新規 1 件 更新 1 件
	集落単位での除排雪のしくみ作成数	新規 1 件 継続 6 件
	見守りネットワーク推進会議実施回数	1 件
	福祉教育実施回数	11 件

○主な支援内容

- ・民生委員による対象者宅の落雪の状況確認等の見守り活動。
- ・対象者の経済状況等の生活上の困りごとについての関係機関との連絡調整。
- ・対象者の就労状況等についての生活支援室との情報共有と本人への就労の声掛け。
- ・対象者の犯罪防止のための関係機関による見守り活動。
- ・福祉活動専門員が相談機関への相談やサークル活動への参加を促すなど、対象者の居場所づくり。

○ミーティング等

- ・ケース会議への参加(情報共有と今後の支援について)

期 日 12月7日

出席者 高島町基幹相談支援センター、福祉こども課、サポートセンターあずさ、竹とんぼ、民生委員、社会福祉協議会事務局

- ・事務局内地域福祉ミーティング

毎月開催

○見守り対象者宅清掃活動 2件

(5月25日:大新自治会内 3月14日:津久茂自治会内)

④見守りネットワーク推進員配置

小地域見守りネットワークの推進を目的に「見守りネットワーク推進員」を配置した。

人 数 2名

〈活動内容〉

期日	内容	参加者
5月15日	立石学集会、地域支え合いマップ作成活動への参加	1名(武田浩司)
11月23日	山越学集会、地域支え合いマップ更新活動への参加	2名(我妻由美子、武田浩司)

⑤生活支援体制整備事業との連携

ア. 事業推進のため定例ミーティングへ参加および情報共有

期 日 毎月最終火曜日定例開催

内 容 集落サロン設置や支援状況等の情報交換

イ. 第2層協議体設置準備会への参加

- ・高島地区「助け合い・支えあいの地域づくり会議」

期 日 2月8日

場 所 総合交流プラザ

- ・糠野目地区「助け合い・支えあいの地域づくり会議」

期 日 2月14日

場 所 生涯学習館

(2)地域福祉活動の促進

①集落サロン懇談会

新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかったため、ヒアリングによる活動調査を行った。(10・(1)別記)

②地区サロン活動団体の活動支援

◇地区サロン団体懇談会

新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかったため、ヒアリングによる活動調査を行った。(10・(1)別記)

◇活動費の助成実績

サークル「フレンズ」 (活動回数:10回) 50,000円

③レクリエーション用具の貸出し

サロン活動や自治会行事等、地域福祉活動の活性化を図るためレクリエーション用具の無償貸出しを行った。

貸出件数 130件(前年比 +22)

サロン・茶の間 14件 地区公民館・行政関係 52件 趣味の会 45件

老人クラブ・高齢者団体 8件 自治会 11件

〈貸出実績〉 ※複数貸出しあり

用具名	件数	用具名	件数	用具名	件数
ワナゲ	35	ポケットボール	1	マグネットダーツ	3
シャフルボード	42	スマイルゲートボウリング	0	そば打ち	1
ボールボードゲーム	8	パーソナルカラオケ	0	フロッカー	0
クロリティ	2	大型ジェンガ	1	集会用テント	0
屋外用グラウンドゴルフ	20	かき氷機	0	ワンタッチテント	0
屋内用グラウンドゴルフ	0	ポップコーン機	2	ペタンク	0

綿菓子機(小)	0	ストライクボード	0	フックボール	0
綿菓子機(大)	2	エレクトリックダーツ	0	ビーンボウリング	0
健康吹き矢	0	だるま落とし	3	スカットボール	9
低床型玉入れ	0	ラダーゲッター	0	スカットボール 2	2
ヒットだターゲット	1				

④除排雪機器の整備・貸出し

冬期間の地域支え合い活動としての除排雪活動の活性化を図るため除排雪機器を整備し、自治会、ボランティア団体への貸出しを行った。

貸出件数 1 件

貸出団体 1 団体(おれまか)

⑤新任民生委員研修会

新たに就任された民生委員を対象に、社協組織と事業への理解を求めるため研修会を開催した。

期 日 1 月 30 日

場 所 高島町老人福祉センター

対象者 30 名

⑥民児協各支部月例会への参加

4 月 事業計画説明

12 月 歳末たすけあい運動対象者調査

10 月 友愛訪問運動対象者調査

1 月 情報交流会

3. 児童健全育成の取組み

(1)放課後児童クラブの運営

共働き家庭などの子育て支援を目的に、高島町より依頼のあった放課後児童クラブの運営に取り組んだ。(町委託事業)

①利用状況

◇屋代地区放課後児童クラブ「クレヨンクラブ」

・利用児童数 通常:51 名 一時:17 名

・支援員 3 名 補助員 2 名

◇和田地区放課後児童クラブ「げんきクラブ」

・利用児童数 通常:49 名 一時:16 名 ※特別支援児童 2 名利用

・支援員 3 名 補助員 3 名

②運営改善の取組み

◇利用者アンケートの実施

・調査期間 10 月 1 日～10 月 31 日

・対象世帯数 クレヨンクラブ 52 世帯 げんきクラブ 46 世帯

・回答世帯数 58 世帯(回答率 59.2%)

・利用者へのアンケート結果の報告

・支援員の面談、情報共有

・支援員人事交流会を実施し、研修の機会を設けた(期間:1 月 16 日～1 月 27 日 参加者:クレヨンクラブ 2 名 げんきクラブ 3 名)

◇関係団体との連携・協力

・NPO 法人すぶうんより補助員の派遣協力

・夏休み中の高校生ボランティアサークル「地球」からの協力(クレヨンクラブ:4 日間、2 名)

(会議・研修等)

期日	内容	場所	出席・参加
4 月 23 日他 計 2 回	県学童保育連絡協議会役員会	オンライン開催	主任支援員
4 月 27 日他 計 8 回	町主任支援員学集会	町内放課後児童クラブ	主任支援員
6 月 15 日他 計 3 回	県放課後児童クラブ指導員研修会	オンライン開催	主任支援員
7 月 22 日他 計 3 回	町放課後児童クラブ連絡会議	中央公民館	事務局、主任支援員

(2)児童の健全育成事業

小地域における子どもの遊び場づくりを促進させ、児童の健全育成、事故防止及びコミュニティ力を高めるため、社会福祉委員へ事業周知を図り、点検、環境整備等の支援を行った。

①児童遊園地の補修・整備事業への助成

問合せ件数 1 件 申請件数 0 件 助成実績なし

②児童遊園地の点検・環境整備事業への助成

申請件数 0 件 助成実績なし

③自治会公民館遊具助成

申請件数 0 件 助成実績なし

④学童保育所備品購入助成(3 年ごと)

助成対象クラブ 3 件 助成実績なし

4. ボランティアの活性化に関する事業

(1)ボランティアセンターの運営

町ボランティアの活性化を目的に、ボランティアに関する情報の収集と発信、コーディネート業務、各種研修会の開催、ボランティア保険業務を行った。

・ボランティアセンター登録者 1,927 名(63 団体 1,897 名、個人 30 名)

※令和 5 年 3 月 31 日現在

・ボランティア保険加入者数 1,069 名

・ボランティア活動相談件数 6 件

個人ボランティア 3 件

CSR 活動 3 件(4・②・④に別記)

(2)ボランティア活動促進事業

「福祉の町・たかはた」の建設に向けて、全ての町民が主体的に取り組むことが可能な運動を展開し、ボランティア活動の促進を図った。

①町民総ボランティア運動の展開

地域住民の連帯と協働、ボランティア活動の組織的・計画的活動の展開とネットワークの強化を図り、次の事業を実施した。

ア. 友愛訪問運動

70 歳以上の在宅単身高齢者に対する訪問活動を実施した。

強化月間 10 月 1 日～31 日(一斉活動日 10 月 23 日)

対象者 458 名

内 容 鉢植え花、会長メッセージの贈呈

協 力 高島町民生委員児童委員協議会

イ. 一円玉募金活動

高齢者の在宅福祉事業(防水シート贈呈)に役立ててもらうため年間を通して一円玉募金活動を実施した。

募金総額 24,034 円

協 力 単位老人クラブ 3 クラブ、個人 2 名

〈寄付実績〉

単位:円

寄付者	金額	寄付者	金額
弥生町老人クラブ	4,818	沢口友愛会	10,000
永居福寿会	5,840	個人	3,376

ウ. 清拭布をおくる運動

区長会をはじめ、婦人会、老人クラブ、サロン並びに一般町民等から寄せられた清拭布、タオル等を各施設へ贈呈した。

〈寄付実績〉 ※指定寄付除く

単位:枚

寄付者	清拭布	タオル	その他	合計
高畠地区区長会	678	1,029	19	1,726
二井宿地区区長会	110	153		263
屋代地区区長会	100	822		922
和田地区区長会婦人連絡協議会	483	190		673
糠野目地区区長会	138	871	26	1,035
高畠町民生委員児童委員協議会	43	31		74
屋代地区ボランティアサークルドリーム、やしろ自由染校サポーター	30			30
和田地区福祉ボランティアつくしんぼの会	40			40
高畠地区交通安全 OB 友の会		30		30
大町一さくら草の会	50			50
湯在家老人会	45			45
上和田 3 お茶のみサロン	24			24
中和田東部ゆきわり草の会	48			48
下和田北コスモス会	40			40
本町なかよしサロン	50			50
高畠ライオンズクラブ		200		200
高畠町商工会女性部		100		100
高畠町身体障がい者福祉協会	200			200
二井宿地区更生保護女性会	100			100
屋代地区更生保護女性会	90			90
JA 山形おきたま糠野目支部女性部	100			100
匿名		381	27	408
前年度センター在庫分	470	666	31	1,167
合計	2,839	4,473	103	7,415

・施設訪問(清拭布等の寄贈)

期 日 12月21日～27日

社協役員および事務局で各施設にお届けした。

〈寄贈実績〉

単位:枚

寄贈先	清拭布	タオル	その他	合計
たかはた荘	900	500		1,400
はとみね荘	900	500		1,400
まほろば荘	900	500		1,400
グループホームはやま荘		400		400
グループホーム三友たかはた		200		200
グループホームもも太郎さん高畠		400		400
フォレストヒルズたかはた		200		200
シニアホームたちばな		200		200
住宅型有料老人ホームはな		100		100
太陽の家		400		400
自立支援センター竹とんぼ		400		400
合計	2,700	3,800		6,500

エ. 花いっぱい運動

共同作業を通してお互いを思いやる心を醸成することを目的に花いっぱい運動に取り組んだ。

活動期間 4月～11月(植栽・管理)

参加者 高畠町ボランティアセンター登録団体・個人、高畠町老人クラブ連合会

参加人数 18団体 745名

植栽本数 3,930本

〈実施実績〉

地区	団体・個人名	植栽場所	本数	参加者
高 畠	高畠町更生保護女性会	高畠ふれあい公園花壇	300	160
	高畠町教職員ボランティア	浜田広介記念館花壇	300	23
	高畠小学校支援ボランティア	高畠小学校校玄関前	100	40
	高畠まほろば交番友の会	高畠交番前花壇	180	25
	悠々のんびり会	みんなの茶の間「のんびり」前花壇	100	7
	老人福祉センター	老人福祉センター	100	—
	旭町旭寿会	御水神様前広場花壇	300	64
	いろはの会	昭和縁結び通り 他	300	90
	御入水長寿会	昭和縁結び通り(御入水地区内)	200	27
二井宿	筋福寿会	筋停留所前	280	29
	上駄子町壮美会	上駄子町公民館前 他	90	40
	宮下公園花を愛する会	宮下公園花壇	300	62
亀 岡	亀岡ボランティアサークルもんじゅ	亀岡文殊堂北方入口	160	33
和 田	馬頭花愛好会	馬頭地区県道歩道内	250	7
	中和田東部雷神会	中和田東部内花壇	300	38
糠野目	高畠赤十字奉仕団	まほろば荘前 他	300	40
	小其塚除雪ボランティア隊	小其塚地区内	300	40
	虹の会	糠野目和楽茶の間	70	20
合計			3,930	745

オ. なじよした運動

高齢者世帯や障がい者世帯等への見守り、声がけなど各団体が独自に取り組んだ。

〈活動事例〉ボランティア団体による配食弁当配達時等の安否確認

和田地区福祉ボランティアつくしんぼの会：弁当配達活動日(11月15日) 他

ボランティアサークルふれあい：随時

高畠町老人クラブ連合会：活動を企画したが、未実施

②ボランティア団体懇談会

新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止

③地域福祉ボランティア団体活動費助成

助成対象 8 団体 助成額計 122,300 円

〈実績一覧〉

単位：円

団体名	金額	団体名	金額
高畠ボランティア婦人の会	14,200	和田地区福祉ボランティアつくしんぼの会	19,600
一般社団法人高畠青年会議所	15,400	ボランティアサークルハーモニー	18,100
ボランティアサークルふれあい	10,600	サークル「フレンズ」	16,900
おれまか	11,500	亀岡ボランティアサークルもんじゅ	16,000

④企業向け CSR 活動やボランティア活動の働きかけ

CSR 活動を希望する企業との情報共有を行い、ボランティア活動をコーディネートした。

相談受付件数 3 件

・うち活動実施企業 1 件 日本製乳㈱：子育て支援を目的とした自社製品の提供

(3)日常生活を支援するボランティアの育成

①有償ボランティアによる広域除雪活動団体支援

ぬかめ桜会 助成額 15,000 円

②除排雪ボランティア活動団体支援

ア. 要援護世帯を対象とした除排雪ボランティアコーディネート

調査期間 12 月～2 月

調査協力 高畠町民生委員児童委員協議会

登録世帯 5 世帯

実施件数 1 件(和田地区 1 件)
除排雪機器貸出 1 件
活動登録団体 高畠青年会議所、おれまか、ボランティアサークルふれあい、
高畠地区ボランティアサークルハーモニー、高畠町商工会青年部

イ. 除排雪ボランティア団体打ち合わせ会

期 日 12 月 26 日
場 所 高畠町老人福祉センター
参加者 5 名(5 団体)
内 容 ・要援護世帯向け除排雪ボランティア活動の流れについて
・活動助成についての説明
・除排雪活動に関する意見交換

ウ. 除排雪ボランティア団体活動費助成

おれまか 15,000 円

③傾聴ボランティア活動

社会的孤立を防ぐことを目的に、傾聴ボランティア活動のコーディネートを行った。

期 日 4 月～3 月
対象者 在宅単身高齢者 5 名 施設利用高齢者 1 名 その他要支援者 1 名 計 7 名
活動者 6 名 のべ 31 回活動
内 容 在宅単身高齢者宅や入所施設への定期的な訪問、傾聴活動およびニーズの調査

④令和 4 年度ボランティアスクール 子育て支援ボランティア入門講座

地域ぐるみの子育ての充実及び子育て支援ボランティアの新たな活動者の養成を目的としてボランティアスクールを開催した。

期 日 3 月 10 日
場 所 高畠町老人福祉センター
参加者 10 名
内 容 ・講話「高畠町の子育て支援事業について」
・活動紹介 屋内遊戯場「もっくる」、放課後児童クラブ、子ども食堂
・ワークショップ

5. 災害時における住民活動の支援に関する取組み

(1)災害ボランティアセンターの設置・運営

「災害時におけるボランティアセンター設置及び運営等に関する協定」に基づき、災害発生時にスムーズな活動が出来るよう設置・運営訓練を企画し、併せて運営スタッフ養成講座を開催した。

①高畠町災害ボランティアセンタースタッフ養成講座

期 日 10 月 18 日
場 所 高畠町老人福祉センター
参加者 18 名(高畠青年会議所、ボランティアサークルふれあい、高畠町社会福祉
法人連絡会、町総務課・町民課・福祉こども課、社協役職員)
内 容 講座「災害ボランティアセンターの基礎・運営について」
講 師 山形県社会福祉協議会 菊地 忍 氏

②高畠町災害ボランティアセンター設置・運営訓練

期 日 10 月 27 日
場 所 高畠町老人福祉センター駐車場、高畠町役場駐車場および車庫
受講者 18 名(ボランティアサークルふれあい、高畠町商工会青年部、高畠町社会
福祉法人連絡会、町総務課・町民課・福祉こども課、社協役職員)
内 容 演習「災害ボランティアセンター設置・運営訓練」
講 師 ウェザーハート災害福祉事務所 千川原 公彦 氏
山形県社会福祉協議会 菊地 忍 氏

③町関連事業

ア.「2022 赤十字フェスタ in たかはた」への参加

期 日 9月23日

場 所 糠野目生涯学習館

イ.「高島地区自主防連協・区長会合同研修会」への参加

期 日 7月9日

場 所 総合交流プラザ

④災害ボランティアセンター資機材の整備

ア. 共同募金配分金を活用し、災害ボランティアセンター資機材を整備した。

品 名 資機材用充電式バッテリー 他

⑤災害ボランティア活動助成

助 成 実績無し

(2)災害ボランティア活動の支援

令和4年8月大雨の被災者支援のため、ニーズ把握、連絡調整を行った。

◇川西町および飯豊町災害ボランティアセンターへの職員派遣

現地災害ボランティアセンターの運営に協力するため職員を派遣した。

8月6日～8月23日 のべ17名派遣

6. 福祉の心を育む機会づくり

(1)福祉教育に取り組む学校への支援

①福祉教育実践校事業

町内小中高校の児童・生徒を対象として、社会福祉への理解と関心を高め、自立と社会連帯の精神を養うとともに、地域の福祉課題を解決する実践力の形成を図り、児童・生徒を通じて家庭及び地域社会への啓発を図った。

◇福祉教育実践校(6校) 助成額計 300,000円

〈実績一覧〉

	学校名	活動内容	のべ参加人数	助成額(円)
小学校	高島小学校	あいさつ運動 他	716	50,000
	二井宿小学校	「仲を深めよう」集会 他	179	50,000
	屋代小学校	稲作体験活動 他	789	50,000
	和田小学校	花いっぱい運動 他	203	50,000
	糠野目小学校	ペットボトル集め 他	1,380	50,000
中学校	高島中学校	農業生産活動 他	2,216	50,000
合計			5,483	300,000

②福祉教育・ボランティア推進校事業

花植えから花壇の管理を通して、ボランティア活動の促進と美しい町づくりを進めることで、自分達の学校や地域に愛着を持ち、思いやりの心を育むことを目的に実施した。

植栽期間 5月31日～6月16日

参加者 町内小学校6校、中学校1校、高校1校

参加人数 549名

配布本数 3,128本

〈実施実績一覧〉

	小学校						高島 中学校	高島 高校	合計
	高島	二井宿	屋代	亀岡	和田	糠野目			
配布本数	330	300	280	150	300	388	1,200	180	3,128
参加人数	72	62	246	18	25	63	35	28	549

(2)福祉授業、資格取得等への協力

①福祉授業への協力

ア. 高畠高校インターンシップ(就労体験実習)受入

期 日 6月28日～6月30日(3日間)

人 数 3名

イ. 高畠中学校職場訪問受入

期 日 9月2日

人 数 4名

ウ. 山形大学インターンシップ協力

期 日 9月16日

人 数 1名

エ. 高畠高校探究的課題活動受入

期 日 9月28日

人 数 1名

(3)障がいへの理解と交流の促進

知的障がい者への理解と地域住民との交流を図るため、知的障がいの子どもをもつ家族の会の活動を支援した。

①手をつなぐ育成会の事務局協力

育成会の事務局を担当し、知的障がい児・者の地域社会への理解を求める活動を実施し、その育成にあたった。

総 会 5月(書面決議)

役員会 4月他5回 監事会 4月

研修会 10月

懇談会 3月

置賜ブロック育成会 11月他2回

県知的障がい者福祉大会 新型コロナウイルス感染症の影響により延期

広報活動(パンフレットの作成、配布)

②ふれあいひろばの開催(共催事業)

「すこやか・安心地域づくり推進事業」に基づき、高畠町、高畠町社会福祉協議会、高畠町手をつなぐ育成会の共催により、地域住民との交流を行った。

第1回 期 日 12月18日

参加者 手をつなぐ育成会6名、和楽茶の間9名、本町育成会3名、高畠町9名、
高畠社協3名 計30名

場 所 和楽茶の間

内 容 小物づくり、おかしづくりを通じた交流

第2回 期 日 12月25日

参加者 手をつなぐ育成会10名、和楽茶の間8名、高畠町3名、高畠社協2名
計23名

場 所 和楽茶の間

内 容 小物づくり、おかしづくりを通じた交流

③高畠町身体障がい者福祉協会への協力

活動費助成及び情報提供等を行った。

7. 高齢者の生きがいと健康づくりに関する活動

(1)老人福祉センターの運営

高齢者が健康で明るく生きがいのある生活ができるように、各種の相談と事業を実施し高齢者福祉の向上を図った。

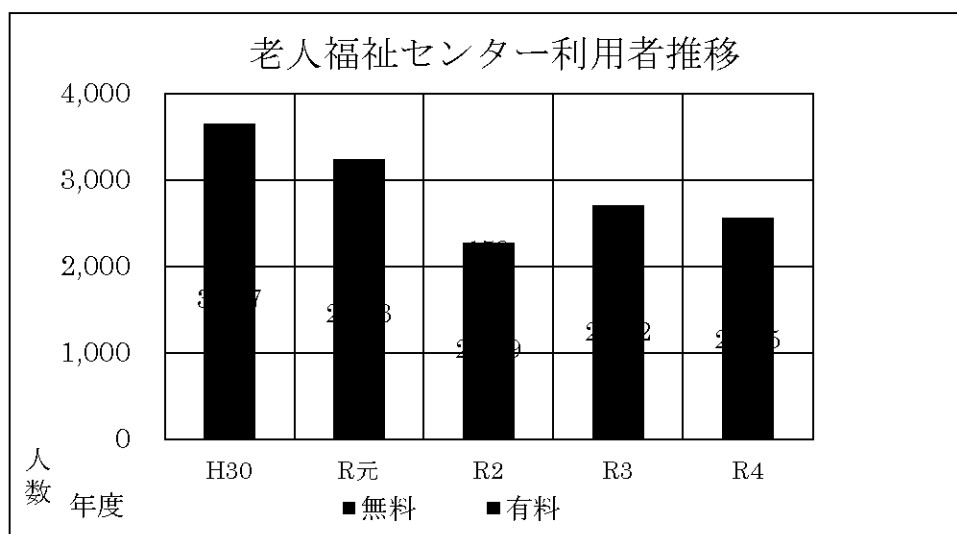
①年間利用状況

開館時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

利用者実績 2,561 名

...内訳 有料 216 名 (前年比+22) 無料 2,345 名 (前年比 - 167)

・趣味サークル	0 名	・各相談事業利用	406 名
・高齢者団体	0 名	・会議・研修	1,633 名
・福祉関係団体	216 名	・社協事業使用	227 名
		・関係団体等	79 名



②生活相談 毎週水曜日 ふれあい総合相談事業で対応(1-(1)別記)

(2)生きがいと健康づくり事業

芸術、軽スポーツ、手工芸等を通して、高齢者の閉じこもり防止、生きがいと健康づくりを進め、明るく意欲的な生活を送るための仲間づくりを働きかけ、高齢者福祉の充実を図った。

①趣味の講座

・絵手紙講座

期 日 12 月 14 日
講 師 南陽市芸文協会員 小林武夫 氏
受講者 7 名

・ファミリーバドミントン講座

期 日 2 月 15 日
講 師 ファミリーバドミントン愛好会
受講者 6 名

②世代交流昭和の遊び塾開催支援 ※町老ク連共催

老人クラブが中心となり、昔の遊びを通じた高齢者と子どもたちの交流会を実施した。

〈二井宿地区〉 期 日 1 月 10 日
場 所 上駄子町公民館、上駄子町自治会内農道
参加者 61 名
内 容 冬まつり、お齋灯焼き、昔遊び

③高齢者趣味サークル立上げ支援

趣味サークルの立上げには至らなかったが、趣味の講座受講者に対して、既存の趣味サークルへの参加を促し、実際に参加につなげることができた。

(3)単身高齢者交流事業

普段閉じこもりがちな単身高齢者を対象とし、住民やボランティア等と交流を行うことで、地域とのかかわりを持ち社会参加を促進することを目的として開催することができた。

①「人生いきいき交流会」

期 日 3 月 14 日(火)
参加者 70 歳以上の単身高齢者 26 名
ボランティア 14 名、スタッフ 10 名、講師 1 名
内 容 ・チーム対抗レクリエーション ・手作り紙芝居講演 ・交流会

(4)老人クラブ活動の指導・援助

①高畠町老人クラブ連合会の事務局協力

各地区老ク連協、単位クラブと連携を図り、各種事業の指導・援助を行った。

監事会 4月 代表理事会 4月 総会 5月 三役会 7月他 1回

認知症サポーター養成講座 11月 防災研修会 11月

健康づくり交流事業「木工クラブ」3月 北方領土返還署名運動

置賜地区老人クラブワナゲ大会※ 公式ワナゲ全国交流大会※

町長杯争奪高畠グラウンドゴルフ交流大会 10月

みんなが輪になって繋がるセミナー「会員のつどい」※

置賜地区老人クラブ連絡協議会 11月

山形県老人福祉大会※

※新型コロナウイルス感染防止のため、事業中止

②地区老ク連協および単位クラブの指導・連絡調整

高畠町老人クラブ連合会組織一覧

令和5年3月31日現在

地区	単位クラブ数(前年比)	会員数(前年比)	備考
高畠	3 (±0)	54 (±0)	
二井宿	4 (+2)	87 (+38)	
屋代	0 (-2)	0 (-38)	
和田	4 (±0)	63 (±0)	
糠野目	1 (±0)	19 (±0)	単位クラブのみ
広域	2 (±0) (若手委員会、いろはの会)	24 (-13)	単位クラブ加入者 13 名含む
計	14	247(-13)	

③地域福祉・在宅福祉の促進

町民総ボランティア運動への参加(4・(2)・①別記)

④生きがいと健康づくり活動

昭和の遊び塾(7・(2)別記)

(5)老人福祉センター避難訓練の実施

高畠町老人福祉センター消防計画に基づき、火災を想定した避難訓練を実施した。

第1回 期 日 4月27日

参加者 社会福祉協議会役職員 12名、わくわくデイサービス利用者 14名

内 容 避難誘導訓練、初期消火訓練、通報訓練

第2回 期 日 10月31日

参加者 社会福祉協議会役職員 17名、わくわくデイサービス利用者 13名、

老人福祉センター利用者 10名(ボランティア婦人の会)

内 容 避難誘導訓練、初期消火訓練

8. 在宅介護を支える福祉サービス利用促進事業

(1)高畠ふれあいケアセンター事業

◎訪問介護事業(ホームヘルプサービス)

介護保険法並びに障害者総合支援法に基づき、訪問介護事業(身体介護及び家事等の生活援助サービス)を実施し、日常生活の安定を図った。

・営業日 毎日(土日、祝祭日含む)

・サービス時間 午前8時30分～午後6時

・職員の配置 ホームヘルパー12名(内管理者兼務1名、サービス提供責任者兼務2名)

・事業実績 報告書末尾に記載

・介護保険新規契約数 58件(介護53件・予防5件)

契約解除数 56件(介護45件・予防11件)

障がいサービス新規契約数 2件

契約解除数 2件

◇高島町委託事業

移動支援事業 1 件
 支援回数 1 回
 受託額 6,500 円(利用料含)
 子育て支援ヘルパー派遣事業 実績なし

《各種会議・研修会》

- ①内部研修会及び事例検討会(毎月開催) 年 12 回
 専門性・質の高いケア提供を目指す目的で開催した。
 ②外部会議・研修

期日	内容	場所	参加者
ア. 高島町在宅医療・介護連携推進協議会			
7 月 15 日	第 1 回「幹事会」	高島町中央公民館	1 名
3 月 15 日	第 2 回「幹事会」	げんき館	1 名
イ. 自立支援型地域個別ケア会議			
5 月 19 日	サービス利用者の自立支援や機能維持、悪化防止に係る検討	高島町中央公民館	1 名
6 月 2 日	サービス利用者の自立支援や機能維持、悪化防止に係る検討	高島町中央公民館	1 名
7 月 7 日	サービス利用者の自立支援や機能維持、悪化防止に係る検討	高島町中央公民館	1 名
10 月 13 日	サービス利用者の自立支援や機能維持、悪化防止に係る検討	オンラインにて開催	1 名
3 月 9 日	サービス利用者の自立支援や機能維持、悪化防止に係る検討	高島町中央公民館	1 名
ウ. その他研修			
9 月 8 日	訪問介護における食を考える	県社会福祉研修センター	2 名
9 月 28 日	高齢者のより良い看取りについて考える	オンラインにて開催	2 名
10 月 7 日	管理者のための問題解決向上の技法を学ぶ	山形流通団地組合会館	1 名
10 月 18 日	身体拘束・虐待ゼロ宣言	オンラインにて開催	1 名
10 月 25 日	人が集まり、定着する職場とは	県社会福祉研修センター	1 名
11 月 18 日	摂食時の食物窒息防止と現場での対応策を考える	グランドホクヨウ	5 名

◎居宅介護支援事業

要介護等の認定を受けた高齢者等の居宅サービス計画作成を行い、居宅における介護支援事業を実施した。

- ・営業日 毎日(土日、祝祭日含む)
- ・サービス時間 午前 8 時 30 分～午後 6 時
- ・職員の配置 介護支援専門員 5 名(内管理者兼務 1 名、主任介護支援専門員 3 名)
- ・事業実績 報告書末尾に記載
- ・新規契約数 104 件(介護 82 件・予防 22 件) 契約解除数 67 件(介護 58 件・予防 9 件)

《各種会議・研修会》

- ①居宅介護支援ケア会議(毎週開催)

専門性・質の高いケアマネジメントを目指し、地域全体のケアマネジメントの質の向上に資することを目的に開催した。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実施回数	5	4	5	4	5	4	4	5	4	5	4	4	53

- ②外部会議・研修

期日	内容	場所	参加者
ア. 居宅介護支援事業所内部研修			
9 月 21 日	事例検討会	高島町老人福祉センター	5 名
イ. 町内居宅介護支援事業所代表者会議			
6 月 21 日	情報意見交換会他	げんき館	1 名

9月7日	情報意見交換会他	げんき館	1名
11月18日	情報意見交換会他	げんき館	1名
2月13日	情報意見交換会他	げんき館	1名
ウ. 自立支援型地域個別ケア会議			
4月21日	事例検討会 事例提供	高島町中央公民館	1名
8月25日	事例検討会 事例提供	オンラインにて開催	1名
10月27日	事例検討会 事例提供	オンラインにて開催	1名
2月9日	事例検討会 事例提供	げんき館	1名
エ. 高島町在宅医療・介護連携推進協議会			
7月15日	講演 町民参加講座「人生の終い方」の結果について	高島町中央公民館	3名
8月31日	講演「施設における新型コロナ対応」	オンラインにて開催	1名
10月5日	町内における訪問歯科診療の現状を考える	げんき館	1名
オ. 高島町地域在宅医療推進協議会看護介護部会			
6月21日	令和4年度部会活動について	高島病院	1名
カ. 町内合同研修会			
6月8日	町内介護支援専門員合同事例検討会	ケアプランセンター竹とんぼ	4名
7月20日	町内介護支援専門員合同事例検討会	書面での意見交換	4名
3月15日	町内介護支援専門員合同事例検討会	はとみね荘	4名
キ. その他研修・会議等			
4月12日	高島町介護予防業務委託事業所管理者会議	げんき館	1名
5月31日	令和4年度第1回高島町介護保険運営協議会・高島町地域密着型サービス運営委員会及び高島町地域包括支援センター運営協議会	高島町中央公民館	1名
5月26日～ のべ8日間	山形県主任介護支援専門員更新研修	オンラインにて開催	1名
8月18日～ のべ10日間	山形県介護支援専門員専門研修及び更新研修	オンラインにて開催	1名
9月27日	認知症の人とのコミュニケーション	オンラインにて開催	3名
10月18日	身体拘束・虐待ゼロ宣言	オンラインにて開催	1名
10月21日	在宅医療研修会	南陽市東置賜郡医師会館	1名
10月25日～ のべ5日間	山形県介護支援専門員更新研修	オンラインにて開催	1名
11月9日	山形県認知症キャラバンメイト養成研修会	置賜総合支庁	2名
11月16日 17日	スーパービジョン研修会	県社会福祉研修センター	1名
11月22日	認知症サポーター養成講座への協力	老人福祉センター	2名
11月29日	令和4年度山形県介護支援専門員実務研修における実習受け入れに関する説明会	オンラインにて開催	1名
1月18日	認知症サポーター養成講座への協力	高島高等学校	2名
2月1日	在宅医療講習会	オンラインにて開催	1名
2月17日	令和4年度第2回高島町介護保険運営協議会・高島町地域密着型サービス運営委員会及び高島町地域包括支援センター運営協議会	高島町中央公民館	1名
3月17日	高島町高齢者虐待防止研修会・連携会議	高島町中央公民館	1名

◎介護予防・日常生活支援総合事業(通所型サービスA事業)

必要な日常生活上の支援及び機能訓練を行うことで、生活機能の維持や向上を目指すことを目的に、わくわくデイサービスを実施した。

- ・営業日 月曜日～金曜日
- ・サービス提供時間 午前10時～午後3時
- ・利用定員 15名
- ・職員の配置 3名(内管理者兼務1名)

- ・事業実績 報告書末尾に記載
 - ・新規契約数 8 件(要支援者 2 件・事業対象者 6 件) 契約解除数 14 件
- 《各種会議・研修会》

期日	内容	場所	参加者
ア.自立支援型地域個別ケア会議			
4 月 21 日	自立支援、機能維持、悪化防止に係る個別ケース検討会	中央公民館	1 名

(2)ねたきり高齢者等在宅介護支援事業

寝たきり老人や障がい者及び介護者の在宅福祉向上のため以下の事業を行った。

①介護機器貸付事業

種別	R4 年度 貸出数	内訳		R4 年度 保有数
		新規	継続	
車椅子	70	28	42	84
介護テーブル	14	7	7	19

②防水シート贈呈事業

在宅で暮らす要介護 4 以上の方や重度障がい者に対し防水シートを贈呈した。

- ・贈呈数 20 件(要介護 4 13 件 要介護 5 7 件)

③車椅子・介護テーブル消毒・点検の実施

- ・車椅子 22 台 ・介護テーブル 1 台

(3)家族介護者交流事業(町委託事業)

在宅介護者の心身のリフレッシュと介護者相互の交流を図るため、以下の事業を行った。

内容	期日	参加者数	場所
日帰り交流会	11 月 24 日	8	宮城県塩釜市「仁王寿司」 他
日帰り交流会	12 月 13 日	8	福島県飯坂町「吉川屋」 他
合計		16	

9. 福祉サービス利用者の権利擁護と苦情解決への取組み

(1)地域包括ケアネットワークへの参加

地域の関係機関によるネットワーク構築により障がい者の自立した地域生活の支援を図った。

①高畠町自立支援協議会への参加

(高畠町障がい者虐待防止連携協議会、高畠町障がい者差別解消支援地域協議会)

ア. 代表者会議

- 第 1 回 内 容 ・令和 3 年度障がい者福祉事業報告について
- ・令和 4 年度自立支援協議会活動計画について 他
- 第 2 回 内 容 ・令和 4 年度自立支援協議会の活動状況について
- ・第 6 期障がい者福祉計画及び事業の取組みについて 他

イ. 災害対策部会

- 第 1 回 内 容 ・部会長、副部会長の選任について 他
- 第 2 回 内 容 ・講話「自助・共助・公助～備えと連携で防災力を高めよう～」
- ― 講師 総務課危機管理室 室長 市川直樹 氏
- ・今後の研修会の開催について

(2)虐待防止への取組み

①高畠町要保護児童対策地域協議会代表者会議への参加

- 内 容 ・講演「近年の虐待の背景と虐待が子どもに及ぼす影響について」
- ― 講師 県中央児童相談所 所長 阿良正輝 氏
- ・意見交換 他

- ②虐待防止啓発活動への取組み
・厚労省「児童虐待防止強化月間」にあわせたポスターの掲示

(3)福祉サービス苦情解決実施事業

福祉サービスに対しての相談と苦情について、担当者及び責任者を配置し問題の解決を図った。

- ・苦情対応件数 放課後児童健全育成事業 2 件
- ①苦情解決第三者委員会の設置
第三者委員委嘱 3 名
- ②苦情解決第三者委員会 法人管理運営に別記

10. 調査研究・広報活動

(1)調査活動

◇集落サロン活動状況調査(ヒアリング調査)

地区サロンの活動状況についてヒアリング調査を行った。

調査方法 各集落サロンの担い手に対して電話およびサロン訪問活動時等の聞き取りによる調査、関係機関からの情報入手 他

調査内容 ・コロナ禍での活動状況について ・サロン活動への参加者について 等

◇地区サロン活動状況調査(ヒアリング調査)

地区サロンの活動状況についてヒアリング調査を行った。

調査方法 各地区サロンの担い手に対して電話および聞き取りによる調査

調査内容 ・コロナ禍での活動状況について ・サロン活動への参加者について 等

◇ボランティア団体活動状況調査(ヒアリング調査)

ボランティア団体の活動状況についてヒアリング調査を行った。

調査方法 高島町ボランティアセンターへの登録ボランティア団体の代表者等に対して電話および聞き取りによる調査

調査内容 ・団体の概要 ・活動を行う上での困りごとについて ・現在の活動内容について ・コロナによる影響について ・会員募集について 等

(2)研究活動

①社協による法人後見に関する研究

福祉サービス利用援助事業の利用者等の今後を見据え、社会福祉協議会としての法人後見の取組みや、権利擁護ネットワークの在り方についての検討を行った。

ア. 成年後見制度利用促進研修会への参加

期 日 9 月 1 日

場 所 オンライン開催

参加者 相談支援員 3 名

イ. 成年後見センター情報交換会への参加

期 日 12 月 12 日

場 所 千代田クリーンセンター

参加者 相談支援員 1 名

ウ. 置賜権利擁護支援ネットワーク会議への参加

期 日 2 月 27 日

場 所 千代田クリーンセンター

参加者 相談支援員 1 名

②CSW に関する研究

福祉活動専門員による要支援者への見守りネットワークづくりに取組みながら、CSW 活動のあり方を研究した。(2・(1)に別記)

③総合相談・生活支援ネットワークの構築に関する研究

ア. 高島町における包括的支援体制の構築に向けて、高島町重層的支援体制整備事業検討プロジェクトチームに参加し、協議を重ねた。

期 日 11 月 15 日、12 月 15 日、1 月 17 日、2 月 15 日 計 4 回

場 所 老人福祉センター

イ. 高畠町生活困窮者自立支援会議の設置を通して、各支援団体との連携、ネットワーク構築について情報収集および検討を行った。(1・2)に別記)

(3)広報活動

社協活動への理解を深め、地域福祉活動の啓発を図るため広報活動を実施した。

①「社協たかはた」の発行(全戸配布)

カラー誌面により、住民主体の地域福祉活動の広報や地域福祉活動計画の周知等、情報発信の強化に努めた。

第 127 号	発行日	7 月 1 日	7,300 部
第 128 号	発行日	12 月 1 日	7,300 部
第 129 号	発行日	3 月 1 日	7,300 部

②共同募金運動広報

赤い羽根共同募金チラシ	発行日	9 月 30 日	7,700 枚
歳末たすけあい運動チラシ	発行日	11 月 1 日	7,500 枚

③ホームページの運営

必要な情報をより手軽に得られるように社協ホームページの運営に取組み、地域福祉活動計画の周知等、情報発信の強化に努めた。

ホームページ運営管理 ー 常時更新

④社協活動周知チラシ等の作成・配布

社協活動への理解を求めるため、チラシ等を作成・配布し、周知を行った。

社会福祉委員向け(社協事業概要の説明、小地域見守りネットワークのすすめ、除排雪の仕組みづくり 他)

11. 共同募金運動への協力

(1)赤い羽根共同募金

自治会、企業並びに関係機関・団体の協力により募金運動を実施した。

・実施時期 10 月～12 月

①目標額 4,100,000 円 (前年度目標額 4,100,000 円)

ー 戸別募金 600 円/戸 ー 法人募金 1,000 円～15,000 円/社

②実績額 3,952,157 円 (前年度実績額 3,973,346 円)

区分		協力件数	前年度件数	本年度実績額	前年度実績額	増減
地区	高 畠	30	32	779,800	821,600	△41,800
	二井宿	8	8	154,200	154,800	△600
	屋 代	26	25	629,400	598,200	31,200
	亀 岡	14	14	291,000	290,400	600
	和 田	20	20	460,800	464,200	△3,400
	糠野目	22	22	830,400	825,600	4,800
小計		120	121	3,145,600	3,154,800	△9,200
法人募金		158	163	791,000	816,000	△25,000
個人・イベント等		5	2	15,557	2,546	13,011
前年度締切後受付		0	0	0	0	0
合計実績		283	286	3,952,157	3,973,346	△21,189

(2)災害義援金(共同募金会)

被災地支援や災害ボランティア団体・NPO 支援のための義援金の受付を実施した。

①被災者に対する義援金

・受付件数 0 件

②災害ボランティア団体・NPO に対する募金

・受付件数 0 件

(3)歳末たすけあい運動

区長会連絡協議会、民生委員児童委員協議会及び関係機関・団体の協力により募金活動を実施した。

・実施時期 11月～12月

◎収入の部

①目標額 2,850,000 円 (前年度目標額 2,850,000 円)

②実績額 2,623,009 円 (前年度実績額 2,708,715 円)

区分	協力件数	前年度件数	今年度実績額	前年度実績額	増減
地区	高 畠	30	574,800	604,800	△30,000
	二井宿	8	102,400	103,200	△800
	屋 代	26	423,600	404,400	19,200
	亀 岡	14	193,600	193,600	0
	和 田	20	307,900	314,800	△6,900
	糠野目	22	540,400	538,800	1,600
小 計	120	121	2,142,700	2,159,600	△16,900
個人寄付	0	1	0	10,000	△10,000
団体寄付	11	12	480,309	539,115	△58,806
善意銀行受入	0	0	0	0	0
前年度締切後受付	0	0	0	0	0
合計実績	131	134	2,623,009	2,708,715	△85,706

◎支出の部

①地域内配分 2,027,000 円 (前年度配分額 2,135,000 円)

地区	要援護世帯		単身老人	老人世帯	ねたきり老人世帯	地区計	配分額	前年比
	世帯	児童						
高 畠	15	31	11	3	1	61	513,000	10,000
二井宿	2	2	5	3	0	12	90,000	0
屋 代	11	10	27	0	1	49	408,000	0
亀 岡	1	1	11	0	1	14	83,000	△20,000
和 田	5	7	24	0	0	36	255,000	△105,000
糠野目	22	35	9	3	1	70	678,000	7,000
計	56	86	87	9	4	242	2,027,000	△108,000

②児童福祉施設等利用児童配分 90,000 円 (前年度配分額 85,000 円)

学校・施設名	対象者	内支度費加算		配分金額
		高校進学	就職見込	
県立米沢養護学校	4	0	1	30,000
県立上山高等養護学校	4	0	1	30,000
児童養護施設七窪思恩園	1	0	1	15,000
県立鳥海学園	1	0	0	5,000
県立こども医療療育センター	2	0	0	10,000
合 計	12	0	3	90,000

③放課後児童クラブ配分 115,000 円 7 施設 (前年度配分額 105,000 円)

高畠地区 ちびっこ

高畠地区 あおたけ

屋代地区 クレヨンクラブ

亀岡地区 あおぞら

和田地区 げんきクラブ

糠野目地区 みんなのクラブ

糠野目地区 遊学舎 子どもの村

④運動諸経費 78,690 円

⑤地域福祉配分費 312,319 円

(4)高畠町共同募金運営委員会の運営

①高畠町共同募金委員会運営委員会

第1回 期 日 6月6日

議 案 ・令和3年度高畠町共同募金委員会事業報告について
・令和3年度高畠町共同募金委員会収支決算報告について
・高畠町共同募金委員会運営委員の選任について
・高畠町共同募金委員会審査委員の選任について

第2回 期 日 3月14日

議 案 ・令和5年度高畠町共同募金委員会事業計画(案)について
・令和5年度高畠町共同募金委員会収支予算(案)について

②共同募金運動推進会議

期 日 9月15日

協 議 ・共同募金運動の流れについて
・令和4年度赤い羽根共同募金運動実施要項(案)について
・令和4年度歳末たすけあい運動実施要項(案)について

参加者 ・各地区区長会長、民生委員児童委員協議会会長および各支部長、
福祉こども課長、会長、副会長、常務理事、事務局3名

③法人募金打合せ会

期 日 11月10日

内 容 ・班編成について
・対象法人及び目標額について

④高畠町共同募金委員会審査委員会

期 日 12月15日

協 議 ・令和4年度歳末たすけあい運動配分(案)について

12. 連絡調整、会議

(1)東南置賜二市二町社会福祉協議会連絡会

二市二町社協連絡会議の開催なし

(2)置賜地方社会福祉協議会連絡会

①置賜地方社会福祉協議会連絡会 担当者会議(当番:白鷹町社協)

期 日 5月27日

場 所 白鷹町健康福祉センター

参加者 事務局1名

内 容 ・役員研修、職員研修について
・置賜ボランティアの輪について
・置賜地区老人クラブ連合会連絡協議会について
・各社協事業について 他

②置賜地方社会福祉協議会連絡会 職員研修会(当番:米沢市社協)

期 日 10月25日

場 所 米沢市すこやかセンター

参加者 事務局1名

内 容 ・山形市成年後見センターについて
・情報交換
・天童市における重層的支援体制整備事業の取組み 他

③置賜三市五町社協役員研修会(当番:南陽市社協)

期 日 11月10日

場 所 米沢市伝国の杜

参加者 会長、副会長、常務理事、事務局長

内 容 ・講話、協議 他

(3)置賜ボランティアの輪連絡会

- ①ゆうゆうすくらむ促進事業置賜ボランティアの輪連絡会議(当番:川西町社協)
新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止
- ②ゆうゆうすくらむ促進事業置賜ボランティアの輪研修会
新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止

(4)第 72 回山形県・県民福祉大会

期 日 11 月 21 日

場 所 新庄市民文化会館

被表彰者 大会会長表彰

一般社会福祉事業関係功労者 伊藤みどり 金子啓子

菊地美枝子 相澤尚子 (順不同、敬称略)

(5)町内社会福祉法人の連携・協働

松風会、高畠仏教昭和会、高畠三恵会、ゆい三友、高畠町社会福祉協議会の 5 法人により設立された連絡会によって、公益的な取り組みを実践した。

①高畠町社会福祉法人連絡会幹事会

第 1 回 期 日 4 月 28 日

場 所 老人福祉センター

参加者 各法人代表 8 名

内 容 ・令和 4 年度事業計画について 他

第 2 回 期 日 8 月 1 日

場 所 老人福祉センター

参加者 各法人代表 8 名

内 容 ・令和 4 年度連絡会事業について 他

第 3 回 期 日 10 月 5 日

場 所 老人福祉センター

参加者 各法人代表 8 名

内 容 ・災害時に向けた連携体制について
・第 2 回「フードドライブたかはた」の実施について 他

第 4 回 期 日 2 月 21 日

場 所 老人福祉センター

参加者 各法人代表 8 名

内 容 ・第 2 回「フードドライブたかはた」実施結果について
・令和 4 年度連絡会議の開催について 他

②高畠町社会福祉法人連絡会連絡会議

第 1 回 期 日 3 月 9 日

場 所 老人福祉センター

参加者 高畠町 町長 高梨忠博 氏

高畠町福祉こども課 課長 大浦良一 氏

各法人代表 15 名

内 容 ・令和 4 年度事業報告並びに決算報告について
・令和 5 年度事業計画(案)並びに予算(案)について 他

③高畠町社会福祉法人連絡会 地域公益活動

ア. 環境整備活動

期 日 5 月 12 日

場 所 はとみね荘南側 街路樹周辺

参加者 各法人役職員 56 名

イ. フードドライブたかはた

第 1 回 期 日 8 月 1 日(発送作業日)

場 所 老人福祉センター 集会室

参加者 各法人役職員 14 名

後 援 日本製乳(株)、高畠町農業委員会有志一同、ヤマト運輸(株)

第2回 期 日 12月13日(発送作業日)
 場 所 老人福祉センター 集会室
 参加者 各法人役職員12名
 後 援 生活協同組合共立社南陽生協、高畠町有機農業推進協議会有志一同、
 高畠町職員労働組合女性部、日本製乳(株)、ヤマト運輸(株)

④各種事業への参加

ア. 高畠町災害ボランティアセンター設置運営訓練への参加

期 日 10月18日、10月27日

場 所 高畠町老人福祉センター駐車場、高畠町役場駐車場および車庫

⑤広報活動

ア. パンフレット作成および配布による周知活動

パンフレット設置依頼 町内社会福祉法人、町公共施設(役場、病院、各地区公民館、
 図書館)町内小中高等学校 他

イ. 広報誌やホームページ等による周知活動

(6)会議、研修

①法人運営に関すること

期日	内容	場所
ア. 市町村社協会長等会議		
11月10日	県社協会長講話、県社協からの協議事項について 他	伝国の杜
イ. 市町村社協事務局長会議		
4月21日	社会福祉協議会をめぐる動向と令和4年度県社会福祉協議会 の重点事業について 他	オンラインにて開催
1月18日	特例貸付債権管理に伴う市町村社会福祉協議会事務委託 について 他	オンラインにて開催
ウ. 基幹の社協事務局長会議		
3月2日	令和4年度日常生活自立支援事業の実施状況について 他	オンラインにて開催
エ. 県共同募金会市町村共同募金委員会事務局長会議		
9月2日	令和4年度事業計画について 他	オンラインにて開催
2月24日	令和4年度共同募金運動について 他	オンラインにて開催
オ. 介護事業者のための業務継続計画(BCP)作成セミナー		
3月7日	介護サービス事業者における業務継続計画(BCP)作成に ついて 他	オンラインにて開催

②他団体の運営に関すること

期日	内容	場所
ア. 県社会福祉協議会評議員会 高橋常務理事(評議員受任)		
第1回評議員会(決議の省略)		
5月6日	欠員に伴う理事の選任について 他	—
第2回評議員会		
6月21日	令和3年度事業報告について 他	県総合社会福祉センター
第3回評議員会(決議の省略)		
7月8日	欠員に伴う理事の選任について 他	—
第4回評議員会(決議の省略)		
11月4日	令和4年度生活福祉資金会計収支補正予算(案)について 他	—
イ. 県共同募金会理事会 神保会長(理事受任)		
第252回理事会		
6月7日	令和3年度事業報告について 他	県総合社会福祉センター
第253回理事会		
3月7日	就業規則の一部改正について 他	県総合社会福祉センター ※オンラインにて出席

ウ. 県社会福祉振興会 小野事務局長(理事受任)		
第 37 回理事会		
5 月 31 日	令和 3 年度事業報告承認の件 他	県総合社会福祉センター 及びオンラインの併用開催 ※オンラインにて参加
第 38 回理事会(決議の省略)		
—	会計監査人の報酬の件 他	—
第 10 回定時総会		
6 月 17 日	令和 3 年度収支決算報告承認の件 他	県総合社会福祉センター
第 39 回理事会		
3 月 24 日	令和 5 年度事業計画(案)承認の件 他	県総合社会福祉センター 及びオンラインの併用開催 ※会場にて参加
エ. ゆい三友理事会 神保会長(理事受任)		
6 月 3 日	令和 3 年度事業報告について 他	太陽の家
8 月 10 日	社会福祉充実計画について 他	太陽の家
2 月 28 日	令和 5 年度事業計画について 他	太陽の家
オ. 高島仏教昭和会評議員会 高橋常務理事(評議員受任)		
6 月 24 日	令和 3 年度事業報告について 他	総合交流プラザ
3 月 22 日	令和 5 年度事業計画について 他	総合交流プラザ

③町行政に関すること

期日	内容	場所
ア. 令和 4 年度高島町民生委員児童委員協議会総会		
4 月 25 日	令和 3 年度活動報告 他	文化ホールまほら
イ. 町民生委員児童委員協議会視察研修		
6 月 27 日 ～28 日	視察研修	東根市 他
ウ. 第 72 回社会を明るくする運動高島町推進委員会		
7 月 1 日	事業報告及び決算報告について 他	高島町中央公民館
エ. 令和 4 年度地域ケア推進会議・生活支援体制整備事業推進協議会 神保会長(委員受任)		
地域ケア推進会議・生活支援体制整備事業推進協議会		
9 月 27 日	介護保険事業計画の運営状況及び高齢者福祉計画・介護保険事業計画(第 8 期)の進捗状況について 他	げんき館
2 月 28 日	第 8 期介護保険事業計画の運営状況について 他	げんき館
オ. 介護保険運営協議会・地域密着型サービス運営委員会・地域包括支援センター運営協議会 高橋居宅介護支援室長(委員受任)		
5 月 31 日	地域密着型サービス事業所の新規及び更新指定について 他	高島町役場
2 月 17 日	令和 5 年度高島町介護保険特別会計事業勘定予算(案)について 他	高島町中央公民館
カ. 町民憲章推進協議会 神保会長(委員受任)		
総会		
6 月 20 日	令和 3 年度事業報告及び決算報告、監査報告について 他	高島町中央公民館
役員会		
6 月 8 日	令和 4 年度協議会役員の選出について 他	高島町中央公民館
10 月 13 日	作文コンクールについて 他	高島町中央公民館
キ. 町交通安全対策協議会		
町交通安全対策協議会総会		
5 月 25 日	令和 3 年度事業報告・決算報告について 他	高島町中央公民館
町交通安全対策推進会議		
7 月 5 日	夏の安全県民運動実施計画について 他	高島町中央公民館
—	秋の交通安全県民運動実施計画について 他	書面開催
3 月 23 日	春の交通安全県民運動実施計画について 他	高島町中央公民館

ク. スポーツ推進計画策定委員会 高橋常務理事(委員受任)			
7月26日	高島町スポーツ推進計画について 他	高島町中央公民館	
1月31日	高島町スポーツ推進計画について 他	高島町中央公民館	
2月28日	高島町スポーツ推進計画について 他	高島町中央公民館	
ケ. その他			
6月22日	第1回高島町民生委員推薦会	高島町役場	
8月10日	第2回高島町民生委員推薦会	高島町役場	
8月24日	第3回高島町民生委員推薦会	高島町役場	
7月1日	戦没者追悼式	文化ホールまほら	
11月3日	町合同式典	文化ホールまほら	

④地域福祉に関すること

期日	内容	場所
ア. 令和4年度市町村社協地域福祉・ボランティア担当者会議		
11月16日	基調説明、ボランティア活動に関する全体協議 他	県総合社会福祉センター
イ. 令和4年度ボランティア担当職員ネットワーク会議		
11月30日	つながりをつくり、つながる場をつくるための講義 他	県建設会館

⑤総務に関すること

期日	内容	場所
ア. 社会保険事務講習会		
11月17日	社会保険、雇用保険の事務手続きについて 他	伝国の杜
イ. 市町村社協総務担当課長等会議		
9月30日	電子帳簿保存法とインボイス制度について 他	オンラインにて開催

⑥その他

期日	内容	場所
ア. 生活協同組合共立社南陽生協糠野目こ〜ぷ委員会研修会		
9月13日	フードドライブについての学習会 他	生涯学習館
イ. 令和4年度市町村社協法人連携事業情報交換会		
10月27日	フードドライブについての実践発表 他	県総合社会福祉センター
ウ. 市町村共同募金委員会新任担当職員会議		
5月30日	共同募金の概要について 他	オンラインにて開催
エ. 生活福祉資金市町村社協連携システム説明会		
3月6日	生活福祉資金市町村社協連携システムについて 他	オンラインにて開催
オ. 高島町社会福祉協議会と高島地区自主防災組織連絡協議会との懇談会		
3月16日	災害ボランティアについて 他	総合交流プラザ

13. 地域福祉活動計画の推進

(1)地域福祉活動計画の進捗管理と評価

第4次地域福祉活動計画の進捗管理及び評価を行った。

・地域福祉委員会の開催(法人管理運営に別記)

(2)高島町福祉のまちづくり推進委員会

①推進委員会

第1回 期 日 7月4日

場 所 高島町役場

内 容 ・第4次計画の指標の達成状況及び施策の取組み状況について
・令和4年度の重点施策について
・次期計画の策定について 他

第2回 期 日 2月16日

場 所 高島町役場

内 容 ・町民アンケート調査結果について
・第5次計画の策定の方向性について 他

②地域福祉シンポジウムへの参加

高畠町が主催した防災・福祉・男女共同参画連携セミナーへ参加した。

期 日 6月4日

場 所 高畠町文化ホールまほら

内 容 ・講演 「『いつも』の暮らしが『もしも』に役立つ」

ー講師 山形県自主防災アドバイザー 細谷真紀子 氏

③地域福祉活動計画の広報

計画の周知を図るため、広報を行った。

広報誌:社協たかはた 地域福祉活動計画の各事業の実施状況の記事掲載

127号 小地域見守りネットワーク、ボランティア活動促進事業 等

128号 友愛訪問運動、高畠町社会福祉法人連絡会 等

129号 清拭布をおくる運動、福祉教育実践校事業 等

ホームページ 第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画全頁掲載
地域福祉活動計画の各事業の実施状況の記事掲載

令和4年度善意銀行預託、払出状況

預託 49 件 (金銭預託 16 件 175,841 円) ※車椅子1台(36,000円相当)寄付金収入計上分を除く
 払出 13 件 (金銭払出 4 件 168,712 円)

受 付		預託	口座	金額	受付	内 容	氏 名	指定(払出)先
月日	番号	払出			区分			
4月1日	7990	預託	金銭	2,365	一般	一円玉募金 金2,365円 福祉のために寄付	永居福寿会	
4月6日	7990-1	預託	金銭	1,064	一般	一円玉募金 金1,064 円 福祉のために寄付	永居福寿会	
4月4日	7991	預託	物品		一般	清拭布45枚 福祉のために寄付	湯在家老人会	
4月6日	7992	預託	金銭	10,000	一般	金10,000円 福祉のために寄付	(株)永和軒 会長 加藤栄治	
4月13日	7993	預託	物品		一般	清拭布100枚 福祉のために寄付	二井宿地区更生保護女性会	
4月20日	7994	預託	物品		指定	おしどりマルグケーキ毎月100袋(令和5年3月まで) 子育て支援のために寄付	日本製乳株式会社	高島町内の子育て支援事業
5月6日	7995	預託	物品		一般	タオル119枚 その他27枚 福祉のために寄付	匿名	
5月23日	7996	預託	物品		一般	清拭布50枚 福祉のために寄付	大町一さくら草の会	
5月31日	7997	預託	物品		一般	タオル102枚 福祉のために寄付	匿名	
6月13日	7998	預託	物品		一般	清拭布483枚、タオル190枚 福祉のために寄付	和田地区区長会婦人連絡協議会	
6月23日	7999	預託	物品		一般	清拭布40枚 福祉のために寄付	つくしんぼの会	
6月30日	8000	預託	物品		一般	清拭布40枚 福祉のために寄付	下和田北コスモス会	
7月1日	8001	預託	物品		一般	清拭布110枚、タオル153枚 福祉のために寄付	二井宿地区区長会	
7月1日	8002	預託	金銭	696	一般	一円玉募金 金696 円 福祉のために寄付	匿名	
7月1日	8003	預託	物品		一般	清拭布48枚 福祉のために寄付	中和田東部ゆきわり草の会	
7月14日	8004	預託	物品		一般	清拭布138枚、タオル871枚、その他26枚 福祉のために寄付	糠野目地区区長会	
7月14日	8005	預託	物品		一般	清拭布678枚、タオル1,029枚、その他19枚 福祉のために寄付	高島地区区長会	
7月21日	8006	預託	物品		一般	清拭布50枚 福祉のために寄付	本町なかよしサロン	
7月25日	8007	預託	物品		指定	米104kg 高島町社会福祉法人連絡会「フードドライブたかはた」へ指定寄付	高島町農業委員会有志一同	高島町社会福祉法人連絡会
7月25日	8008	払出	物品		指定	上記指定のため払出	高島町農業委員会有志一同	高島町社会福祉法人連絡会
8月3日	8009	預託	金銭	10,000	一般	金10,000円 福祉のために寄付	(株)永和軒 会長 加藤栄治	
8月18日	8010	預託	金銭	50,000	指定	金50,000円 インバーター発電機購入資金として 社会福祉協議会へ指定寄付	高島ライオンズクラブ	社会福祉協議会
9月5日	8011	預託	物品		指定	米300kg 8月3日からの大雨災害被災地(川西町・飯豊町)へ指定寄付	匿名	川西町・飯豊町

9月8日	8012	払出	物品		指定	上記指定のため払出	匿名	川西町・飯豊町
10月7日	8013	預託	物品		一般	米260kg 福祉のために寄付	佐藤信幸	
10月11日	8014	払出	物品		一般	米260kg	佐藤信幸	こども食堂2箇所、地域の茶の間3箇所、社会福祉協議会
10月21日	8015	預託	金銭	19,078	一般	金19,078円 福祉のために寄付	匿名	
11月1日	8016	預託	物品		一般	タオル30枚 福祉のために寄付	高島地区交通安全OB友の会	
11月7日	8017	預託	物品		一般	清拭布30枚 福祉のために寄付	屋代地区ボランティアサークルドリーム、やしろ自由楽校サポーター	
11月9日	8018	預託	物品		一般	清拭布100枚 福祉のために寄付	JA山形おきたま糠野目支部女性部	
11月9日	8019	預託	金銭	6,000	一般	金6,000円 福祉のために寄付	高島町樹石愛好会	
11月9日	8020	預託	物品		指定	食料品487点 フードドライブたかはたへ指定寄付	生活協同組合共立社南陽生協	高島町社会福祉法人連絡会
11月9日	8021	払出	物品		指定	上記指定のため払出	生活協同組合共立社南陽生協	高島町社会福祉法人連絡会
11月10日	8022	預託	物品		指定	米60kg フードドライブたかはたへ指定寄付	高島町有機農業推進協議会	高島町社会福祉法人連絡会
11月10日	8023	払出	物品		指定	上記指定のため払出	高島町有機農業推進協議会	高島町社会福祉法人連絡会
11月15日	8024	預託	物品		指定	食料品95点 フードドライブたかはたへ指定寄付	高島町職員労働組合女性部	高島町社会福祉法人連絡会
11月15日	8025	払出	物品		指定	上記指定のため払出	高島町職員労働組合女性部	高島町社会福祉法人連絡会
11月17日	8026	預託	物品		一般	清拭布100枚、タオル822枚 福祉のために寄付	屋代地区区長会	
11月17日	8027	預託	物品		一般	車椅子1台、清拭布43枚、タオル31枚 福祉のために寄付 (時価36,000円を寄付金収入計上)	高島町民生委員児童委員協議会	
11月21日	8028	預託	金銭	2,680	一般	一元玉募金 金2,680円 福祉のために寄付	匿名	
12月2日	8029	預託	物品		一般	清拭布200枚 福祉のために寄付	高島町身体障がい者福祉協会	
12月15日	8030	預託	物品		一般	清拭布90枚 福祉のために寄付	更生保護女性会屋代支部	
12月27日	8031	預託	物品		一般	タオル160枚 福祉のために寄付	匿名	
12月27日	8032	払出	物品		一般	清拭布2,700枚、タオル3,800枚	町民	特養老人ホーム3施設・介護保険関係6施設・就労支援事業所2施設
1月25日	8033	預託	金銭	4,818	一般	一元玉募金 金4,818円 福祉のために寄付	弥生町老人クラブ	
1月31日	8034	預託	金銭	10,000	一般	一元玉募金 金10,000円 福祉のために寄付	沢口友愛会	
2月16日	8035	預託	物品		一般	清拭布24枚 福祉のために寄付	上和田3お茶のみサロン	
2月27日	8036	預託	物品		一般	食料品256点 福祉のために寄付	カーブス南陽プラザ	
3月15日	8037	預託	金銭	44,618	一般	金44,618円 福祉のために寄付	屋代地区ボランティアサークルドリーム	

3月15日	8038	預託	物品		指定	リアル野球盤 老人福祉センターへ指定寄付	屋代地区ボランティアサークルドリーム	老人福祉センター
3月15日	8039	払出	物品		指定	上記指定のため払出	屋代地区ボランティアサークルドリーム	老人福祉センター
3月15日	8040	払出	物品		指定	おしどりミルクケーキ毎月100袋(令和5年3月まで) 子育て支援のために寄付のため払出	日本製乳株式会社	高島町内の子育て支援事業
3月22日	8041	預託	金銭	10,000	一般	金10,000円 福祉のために寄付	(有)永和軒 会長 加藤栄治	
3月16日	8042	払出	金銭	△ 44,618	指定	社会福祉基金へ払出	屋代地区ボランティアサークルドリーム	社会福祉基金
3月24日	8043	預託	金銭	12	指定	金12円 預り金口座預金利息		
3月24日	8044	払出	金銭	△ 90,000	一般	法人運営・一般事業サービス区分へ金90,000円 防水シート購入費用として払出		
3月24日	8045	払出	金銭	△ 12,094	一般	法人運営・一般事業サービス区分へ金12,094円 食糧支援事業食糧購入費用として払出		
3月27日	8046	預託	金銭	2,099	一般	金2,099円 善意の箱へ寄付分		
3月27日	8047	預託	物品		一般	タオル100枚 福祉のために寄付	高島町商工会女性部	
3月30日	8048	預託	物品		一般	タオル200枚 福祉のために寄付	高島ライオンズクラブ	
3月31日	8049	預託	金銭	2,411	一般	一円玉募金 金2,411円 福祉のために寄付	永居福寿会	
3月31日	8050	払出	金銭	△ 22,000	一般	法人運営・一般事業サービス区分へ金22,000円 就労体験事業工賃として払出		

令和4年度訪問介護事業実績

要介護度別利用者数 < 介護新規契約数:53件 契約解除数:45件 予防新規契約: 5件 契約解除数:11件 >

月	4月									5月								
介護度	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
利用者数	1	6	14	15	11	8	10	5	70	1	6	11	15	17	8	8	4	70
回数	4	39	84	175	175	202	360	187	1,226	4	39	61	192	244	150	329	181	1,200
報酬額	①	21	379,590		②	49	3,318,882			①	18	295,516		②	52	3,289,705		

月	6月									7月								
介護度	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
利用者数	0	7	11	14	19	6	10	4	71	0	6	10	17	19	8	12	4	76
回数	0	35	65	195	290	75	336	145	1,141	0	30	57	210	324	124	339	140	1,224
報酬額	①	18	297,496		②	53	3,076,561			①	16	249,004		②	60	3,384,273		

月	8月									9月								
介護度	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
利用者数	0	8	10	17	23	8	10	3	79	0	8	9	17	24	10	10	5	83
回数	0	33	58	227	360	140	309	126	1,253	0	42	55	215	359	178	162	183	1,194
報酬額	①	18	283,123		②	61	3,479,162			①	17	272,260		②	66	3,324,491		

月	10月									11月								
介護度	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
利用者数	0	8	8	15	23	10	9	5	78	0	8	9	17	21	12	11	5	83
回数	0	35	52	208	337	188	190	162	1,172	0	41	54	195	274	182	205	154	1,105
報酬額	①	16	266,259		②	62	3,347,665			①	17	274,206		②	66	3,085,376		

月	12月									1月								
介護度	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
利用者数	0	6	11	17	16	15	11	5	81	0	5	9	15	15	12	17	5	78
回数	0	31	59	155	237	222	229	170	1,103	0	28	47	134	225	197	273	122	1,026
報酬額	①	17	269,409		②	64	3,166,756			①	14	235,839		②	64	2,943,378		

月	2月									3月								
介護度	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
利用者数	0	7	7	15	14	11	15	4	73	0	7	6	16	15	11	12	4	71
回数	0	34	37	136	244	154	287	108	1,000	0	40	40	170	261	191	288	132	1,122
報酬額	①	14	232,626		②	59	2,854,752			①	13	220,001		②	58	3,205,857		

年 間 実 績									
介護度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
利用者数	2	82	115	190	217	119	135	53	913
回数	8	427	669	2,212	3330	2003	3307	1810	13,766
時間(h:m)	8:00	413:55	656:33	1492:34	2035:42	1062:01	1730:29	1039:23	8438:37
構成比	0.2%	9.0%	12.6%	20.8%	23.8%	13.0%	14.8%	5.8%	100%
報酬額	①	199 件	3,275,329 円	②	714 件	38,476,858 円	合計	913 件	41,752,187 円

< 補足 > 「報酬額①」・・・介護予防(事業対象者・要支援1～2) 「報酬額②」・・・介護保険(要介護1～5)

介護報酬額は個人負担を除く

介護報酬には介護職員処遇改善支援補助金(614,545円)は含まない

令和4年度障害福祉サービス事業実績

障害別利用者状況 <新規契約数:2件 契約解除数:2件>

月	4月				5月			
種別	身体	知的	精神	計	身体	知的	精神	計
利用者数	1	0	1	2	1	0	1	2
回数	17	0	14	31	17	0	15	32
時間(h:m)	17:00	0:00	7:00	24:00	17:00	0:00	7:30	24:30
報酬額	85,420	0	44,630	130,050	85,420	0	47,820	133,240

月	6月				7月			
種別	身体	知的	精神	計	身体	知的	精神	計
利用者数	1	0	0	1	1	0	0	1
回数	16	0	0	16	18	0	0	18
時間(h:m)	16:00	0:00	0:00	16:00	18:00	0:00	0:00	18:00
報酬額	80,400	0	0	80,400	90,450	0	0	90,450

月	8月				9月			
種別	身体	知的	精神	計	身体	知的	精神	計
利用者数	2	0	0	2	2	0	0	2
回数	32	0	0	32	30	0	0	30
時間(h:m)	32:00	0:00	0:00	32:00	30:00	0:00	0:00	30:00
報酬額	133,910	0	0	133,910	123,870	0	0	123,870

月	10月				11月			
種別	身体	知的	精神	計	身体	知的	精神	計
利用者数	2	0	0	2	2	0	0	2
回数	33	0	0	33	32	0	0	32
時間(h:m)	33:00	0:00	0:00	33:00	32:00	0:00	0:00	32:00
報酬額	141,510	0	0	141,510	133,920	0	0	133,920

月	12月				1月			
種別	身体	知的	精神	計	身体	知的	精神	計
利用者数	2	0	1	3	2	0	1	3
回数	31	0	3	34	23	0	1	24
時間(h:m)	31:00	0:00	3:00	34:00	23:00	0:00	1:00	24:00
報酬額	131,460	0	5,700	137,160	101,440	0	1,900	103,340

月	2月				3月			
種別	身体	知的	精神	計	身体	知的	精神	計
利用者数	2	0	0	2	2	0	0	2
回数	28	0	0	28	31	0	0	31
時間(h:m)	28:00	0:00	0:00	28:00	31:00	0:00	0:00	31:00
報酬額	116,390	0	0	116,390	128,890	0	0	128,890

年 間 実 績				
種別	身体	知的	精神	合計
利用者数	20	0	4	24
回数	308	0	33	341
時間(h:m)	308:00	0:00	18:30	326:30
報酬額	1,353,080	0	100,050	1,453,130

<補足>

介護報酬額は、個人負担を除く。

令和4年度居宅介護支援事業実績

1. 要介護度別利用者数<介護新規契約数:82件 契約解除数:58件 予防新規契約数:22件 契約解除数:9件>

月	4月								5月								6月							
介護度	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
保険	9	18	61	32	24	14	7	165	16	16	60	40	23	15	5	175	18	16	55	44	25	15	4	177
公費			1					1			1					1			1					1
計	9	18	62	32	24	14	7	166	16	16	61	40	23	15	5	176	18	16	56	44	25	15	4	178
支援費	①		152,640		②		2,245,270		①		158,160		②		2,326,980		①		166,920		②		2,305,370	

月	7月							8月							9月									
介護度	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
保険	18	15	55	41	24	17	4	174	17	16	51	43	23	16	3	169	13	28	55	41	22	14	4	177
公費			1					1			1					1			1					1
計	18	15	56	41	24	17	4	175	17	16	52	43	23	16	3	170	13	28	56	41	22	14	4	178
支援費	①		150,540		②		2,262,430		①		160,920		②		2,220,280		①		135,780		②		2,197,230	

月	10月							11月							12月									
介護度	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
保険	12	19	52	45	22	19	5	174	11	19	60	39	24	20	4	177	13	18	59	41	26	15	4	176
公費			1					1			1					1			1					1
計	12	19	53	45	22	19	5	175	11	19	61	39	24	20	4	178	13	18	60	41	26	15	4	177
支援費	① 168,540 ② 2,331,140								① 143,400 ② 2,405,180								① 135,780 ② 2,357,580							

月	1月							2月							3月									
介護度	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
保険	17	15	59	40	25	14	3	173	18	15	56	42	22	13	2	168	18	16	60	38	25	12	2	171
公費			1					1			1					1			1					1
計	17	15	60	40	25	14	3	174	18	15	57	42	22	13	2	169	18	16	61	38	25	12	2	172
支援費	① 170,160 ② 2,255,100								① 144,540 ② 2,142,020								① 163,920 ② 2,208,620							

年 間 実 績													
介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計					
保険	180	211	683	486	285	184	47	2,076					
公費	0	0	12	0	0	0	0	12					
計	180	211	695	486	285	184	47	2,088					
構成比	8.6%	10.1%	33.3%	23.3%	13.6%	8.8%	2.3%	100.0%					
支援費	① 391 件		1,851,300 円		② 1,697 件		27,257,200 円		合計	2,088 件		29,108,500 円	

2. 要介護認定調査・実態調査実績

認定調査	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	件数	4	4	4	4	4	4	4
	受託金	13,408	13,408	13,408	13,408	13,408	13,408	13,408

<補足>

「保険」…介護保険費

「公費」…生活保護費

「支援費①」…

介護予防・総合事業

「支援費②」…

介護保険(要介護1～5)

認定調査	月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	件数	4	5	7	0	3	47 件
	受託金	13,408	14,246	15,922	0	10,056	147,488 円

令和4年度 介護予防・日常生活支援総合事業(通所型サービスA事業)実績

対象者・介護度別利用者数 <新規契約数 8 件 契約解除数 14 件>

月	4月				5月			
対象者	事業対象者	要支援1	要支援2	計	事業対象者	要支援1	要支援2	計
利用者数	34	15	8	57	34	15	8	57
報酬額	937,915				955,180			

月	6月				7月			
対象者	事業対象者	要支援1	要支援2	計	事業対象者	要支援1	要支援2	計
利用者数	34	15	10	59	34	15	10	59
報酬額	1,011,826				1,012,312			

月	8月				9月			
対象者	事業対象者	要支援1	要支援2	計	事業対象者	要支援1	要支援2	計
利用者数	34	16	10	60	34	16	10	60
報酬額	1,027,954				1,026,010			

月	10月				11月			
対象者	事業対象者	要支援1	要支援2	計	事業対象者	要支援1	要支援2	計
利用者数	35	14	10	59	33	15	9	57
報酬額	1,007,290				954,776			

月	12月				1月			
対象者	事業対象者	要支援1	要支援2	計	事業対象者	要支援1	要支援2	計
利用者数	31	13	9	53	32	12	6	50
報酬額	785,450				824,780			

月	2月				3月			
対象者	事業対象者	要支援1	要支援2	計	事業対象者	要支援1	要支援2	計
利用者数	31	13	6	50	30	13	7	50
報酬額	823,150				837,820			

年 間 実 績				
対象者	事業対象者	要支援1	要支援2	合計
利用者数	396	172	103	671
構成比	59.0%	25.6%	15.4%	100.0%
報酬額	11,204,463			

<補足>

報酬額は個人負担を除く